



InformaCast EX Basic Paging[®]

アドミニストレーションガイド for Cisco[®] Unified Communications Manager
Environment

2013 年 8 月 13 日

**【注意】シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意
(www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)をご確認ください。**

**本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報
につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあ
り、リンク先のページが移動 / 変更されている場合がありますこと
をご了承ください。
あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サ
イトのドキュメントを参照ください。**

**また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊
社担当者にご確認ください。**

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザ側の責任になります。

対象製品のソフトウェア ライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよびこれら各社は、商品性の保証、特定目的への準拠の保証、および権利を侵害しないことに関する保証、あるいは取引過程、使用、取引慣行によって発生する保証をはじめとする、明示されたまたは黙示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

CCDE, CCENT, Cisco Eos, Cisco HealthPresence, the Cisco logo, Cisco Lumin, Cisco Nexus, Cisco StadiumVision, Cisco TelePresence, Cisco WebEx, DCE, and Welcome to the Human Network are trademarks; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn and Cisco Store are service marks; and Access Registrar, Aironet, AsyncOS, Bringing the Meeting To You, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, CCSP, CCVP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Collaboration Without Limitation, EtherFast, EtherSwitch, Event Center, Fast Step, Follow Me Browsing, FormShare, GigaDrive, HomeLink, Internet Quotient, IOS, iPhone, iQuick Study, IronPort, the IronPort logo, LightStream, Linksys, MediaTone, MeetingPlace, MeetingPlace Chime Sound, MGX, Networkers, Networking Academy, Network Registrar, PCNow, PIX, PowerPanels, ProConnect, ScriptShare, SenderBase, SMARTnet, Spectrum Expert, StackWise, The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient, TransPath, WebEx, and the WebEx logo are registered trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0812R)

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

InformaCast EX Basic Paging

© 2012 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

©2012 Singlewire. All rights reserved.

InformaCast is a trademark of Singlewire Software.

All other referenced trademarks are trademarks of their respective owners and our reference to them does not imply or indicate any approval, endorsement, sponsorship or affiliation with such owners unless such approval, endorsement, sponsorship or affiliation is expressly indicated.

最終更新日：2013年8月13日



CONTENTS

概要	1-1
対象読者	1-1
前提条件	1-1
使用の注意事項	1-2
開始場所	1-2
テクニカル サポート	1-3
InformaCast の管理	2-1
InformaCast Virtual Appliance のインターフェイスへログイン	2-1
ソフトウェア パッケージのインストール	2-7
InformaCast EX Server パスワードの変更	2-18
InformaCast EX 上のアプリケーションの停止	2-21
InformaCast EX 上のアプリケーションの開始	2-24
InformaCast EX 上のアプリケーションの再起動	2-27
InformaCast EX Server のリブート	2-29
InformaCast EX の IP アドレスの変更	2-31
JTAPI のアップグレード	2-36
VMware Tools のアップグレード	2-41
InformaCast EX のアップグレード	2-41
Acknowledgments	3-1



CHAPTER 1

概要

Singlewire の仮想アプライアンス アプリケーションである、InformaCast には InformaCast Basic Paging（基本ページング）機能が含まれています。

対象読者

このマニュアルは、仮想化環境で稼働する InformaCast EX の管理について説明することを目的としています。このマニュアルは InformaCast EX の管理者とユーザを対象としています。

また、このガイドには 2 種類のバージョンがあり、1 つは InformaCast の基本的な機能を使用した環境についてで、もう一方は、InformaCast の高度な機能に関するものです。ページの下に表示される環境の種類を確認して、適切なバージョンを使用しているかどうか確認してください。

Cisco Unified Communications Manager 環境に InformaCast をインストールするには、次の条件が求められます。

- Communications Manager の管理に精通している
- マルチキャストおよびネットワークの知識がある

前提条件

InformaCast EX ではシステムが次の前提条件を満たしている必要があります。

- 次のサポートされているブラウザを使用：Firefox 15、Chrome 18、または Internet Explorer 9
- VMware ESXi サーバ 4.0 以降（80 GB ハードドライブ、4 GB の RAM、1 基の CPU）
- 各組み込みアプリケーションの前提条件およびハードウェア/システム要件に準拠

InformaCast は、仮想マシン（VM）として VMware ホスト上で動作するマシンの 1 つになります。InformaCast EX のためにホストのリソースを割り当てるには、次のガイドラインに従います。

- CPU またはメモリをオーバーサブスクライブしないでください。VMware ホストが物理的にサポートする数よりも多く仮想マシンを実行することが可能です。これを InformaCast EX で実施すると、音質および電話のアクティベーションパフォーマンスに悪影響が生じます。
- InformaCast EX VM の展開については慎重に検討してください。シスコは、たとえば Cisco Unified Communications Manager が実行するシスコの仮想マシンと共存する、InformaCast EX のようなサードパーティ製 VM の実行方法に関する推奨事項を公表しています。Communications Manager と共存する InformaCast EX を実行する場合は、Cisco TAC がトラブルシューティングしている間は InformaCast EX VM を移動または一時停止する必要があるかもしれないことに注意してください。緊急時の通信をサポートするために InformaCast 実行している場合、こちらは利用できません。InformaCast EX を、Cisco UC アプリケーションと共存させて実行しないでください。

- **適切な環境を選択します。** InformaCast EX はローカル ディスクまたはストレージエリアネットワーク (SAN) のどちらでも利用でき、インストールに便利な方を使用します。InformaCast EX のデフォルトのログインおよびロード コンフィギュレーションでは低いディスク I/O で実行します。
- **NAT 接続は使用しないでください。** InformaCast EX は、NAT ではなくブリッジに設定された VMware vNIC 上で実行する必要があります。InformaCast EX は NAT 接続では動作しません。

使用の注意事項

このマニュアルでは、特定のフォントは特定の情報を表すために使用されます。フォントとその意味を次に示します。

- **太字**は、ボタン名、テキスト フィールド、またはユーザに影響する他の要素および入力するテキストを示します。
- **イタリック体**は、アプリケーションのページにある領域またはセクションの 1 つを示します。
- **山カッコ**は環境によって異なるテキストを表します。例：`http://<Your IP Address>` は山カッコとその内部に代わって特定の IP アドレスを入力することを意味します。
- **青い下線**の付いたテキストはハイパーリンクを示します。
- **下線の付いたテキスト**は、ユーザ インターフェイスのツール チップを示します。_____ ツールチップの上にマウスのポインタを置くと、下線がついたテキストの説明が確認できます。

このマニュアルでは、通知ボックスが数種類使用されています。

- **ヒント** アドバイスまたは「ベスト プラクティス」を提供します。
- **注** 特別な場合に関する追加情報が記載されています。
- **注意** システムのパフォーマンスを低下させる可能性のある手順に関する情報が記載されています。
- **警告** システムを損傷または無効化させる可能性のある手順に関する情報が記載されています。

開始場所

InformaCast には複数のユーザ インターフェイスがあります。

- 開始ページ
- アプリケーションの Web インターフェイス
- ツールボックス
- 仮想マシンの管理 Web インターフェイス (Webmin)
- コマンドライン インターフェイス (CLI)



(注)

InformaCast の最初のログイン クレデンシャルは **admin** (ログイン) および **changeMe** (パスワード) です。

このガイドは、サーバ環境の管理のみに対応し、Webmin および CLI インターフェイスを中心に説明します。InformaCast EX のインストールおよび設定時に、アプリケーションの正常な動作を保障するための手順がいくつかあります。『InformaCast Virtual Appliance Installation and User Guide』の実装のための手順に従ってください。

開始ページ

InformaCast 開始ページには、仮想アプライアンス サーバの IP アドレスで Web ブラウザを介してアクセスでき、InformaCast のユーザ インターフェイス、ツールボックスおよび Webmin へのリンクが含まれています。

Web インターフェイス

InformaCast アプリケーションに専用の Web インターフェイスがあります。Web インターフェイスでの作業について詳細は、該当のガイドを参照してください。

ツールボックス

ツールボックスはアプリケーション レベルのアクセサリにアクセスできるように設計されています。ここでは License Manager にアクセスし、Singlewire アプリケーションのすべてのライセンスを確認し、それらが含む機能を確認し、ライセンスを新しいバージョンに更新することが可能です。また、Windows 上へのインストールから仮想アプライアンスにも移行できます。InformaCast 内にライセンスが含まれているため、InformaCast の通常ユーザに対して、ツールボックスの使用は限定されています。Advanced InformaCast にアップグレードする場合のみ License Manager を使用します。

仮想マシンの管理 Web インターフェイス (Webmin)

仮想マシンの管理 Web インターフェイスは仮想マシンの元にあるオペレーティング システムで、たとえば、ネットワーク インターフェイスの設定、アプリケーションの開始と停止、そして仮想マシンをシャット ダウンするために使用します。

コマンドライン インターフェイス

コマンドライン インターフェイスは、サポート関連事項および設定手順で使用されるテキスト ベース インターフェイスです (例: ファイルを手動で編集またはスクリプトの実行を必要とする場合)。コマンドライン インターフェイスは、bash コマンドライン シェルを使用し、仮想マシン コンソール ウィンドウまたはセキュア シェル (SSH) クライアントを通じてネットワークを介することでアクセスが可能です。



(注)

bash の基本的な知識として、コマンドライン インターフェイスの使用が求められます。ファイルを仮想マシン上で編集する場合は、nano テキスト エディタの知識も必要です。nano エディタについて十分な知識がない場合は、代わりに編集の必要があるファイルを別のマシンに転送してそこで編集し、編集済みファイルを InformaCast EX 仮想マシンに戻します。転送手順は、Windows の PSCP など Secure Copy (scp) クライアントで実現できます。ファイル転送に必要なすべてのツールを含む PuTTY は、無料でダウンロードできます (<http://www.chiark.greenend.org.uk/~sgtatham/putty/download.html>)。

テクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『What's New in Cisco Product Documentation』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>



CHAPTER 2

InformaCast の管理

次の項では、サーバ側から InformaCast EX を管理する方法を詳しく説明します。

InformaCast Virtual Appliance のインターフェイスへログイン

InformaCast Virtual Appliance を使用する場合、それぞれのインターフェイスにログインする必要があります (InformaCast、CallAware、Legacy Paging Interface (LPI)、Toolbox、Webmin) これらのインターフェイスはすべて、InformaCast Virtual Appliance サーバの IP アドレスで Singlewire の開始ページからアクセス可能です。



(注)

CallAware と LPI は InformaCast Basic Paging ではサポートされていません。Advanced Notification (高度な通知) へのアップグレードに関しては [Singlewire の営業担当者にお問い合わせください](#)。

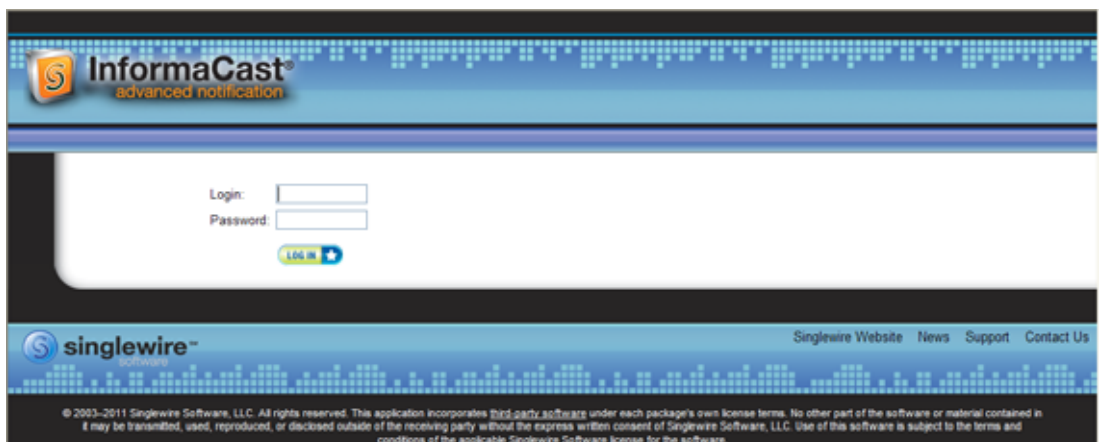
InformaCast へのログイン

InformaCast の Web インターフェイスでは InformaCast の環境を設定します（たとえば、メッセージ、受信者のグループ、DialCasts、ユーザ ロールなど）。

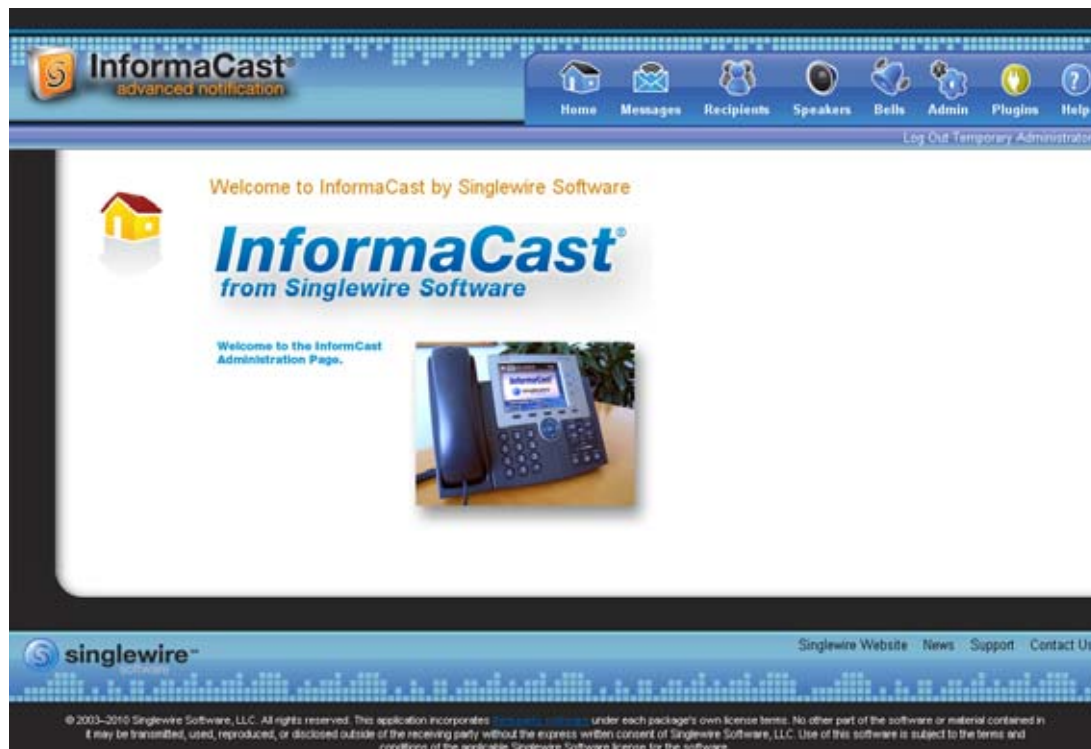
- ステップ 1** Web ブラウザを開いて、InformaCast Virtual Appliance サーバの IP アドレスを入力し、Enter キーを押します。Singlewire 開始ページが表示されます。



- ステップ 2** [InformaCast] リンクをクリックします。InformaCast の [Login] ページのタブ / ウィンドウが新しく表示されます。



- ステップ 3** [Login] フィールドおよび [Password] フィールドにユーザ名とパスワードをそれぞれ入力します。デフォルトで、**admin** と **changeMe** です。
- ステップ 4** [Log In] ボタンをクリックします。InformaCast のホームページが表示されます。



InformaCast のホームページから、ページの上部にあるアイコンですべての Web 機能にアクセスできます。

CallAware へのログイン

CallAware は、主に 911 コールがかかってきた際に検出するために使用される Singlewire アプリケーションで、InformaCast ブロードキャストをトリガーします。また、911 以外のコールの番号の検出および検出したコールを監視するためにも使用できます。たとえば、誰かがフロントデスクにコールした際に InformaCast ブロードキャストをトリガーし、管理者は品質保証のためにこれらのコールを監視するかどうか選択できます。

CallAware の Web インターフェイスでは、コールリダイレクション、InformaCast メッセージなどの CallAware 環境をセットアップします。



(注) CallAware は InformaCast Basic Paging でサポートされていません。Advanced Notification (高度な通知) へのアップグレードに関しては [Singlewire の営業担当者にお問い合わせください](#)。

Legacy Paging Interface (LPI) へのログイン

Singlewire の Legacy Paging Interface (LPI) は、既存のページング システムと InformaCast アプリケーションの 2 つの通信役として動作することで組み込むことができます。LPI を使用したスピーカーを設定する場合、InformaCast と統合し、受信者のグループに追加し、既存のゾーンに従って設計されたページングゾーンを作成し、すべてのスピーカー/ゾーンの組み合わせに音声ブロードキャストを送信します。

Legacy Paging Interface の Web インターフェイスでは、ページング デバイス、ゾーンなど LPI 環境をセットアップします。



(注) LPI は InformaCast Basic Paging ではサポートされていません。Advanced Notification (高度な通知) へのアップグレードに関しては [Singlewire の営業担当者にお問い合わせください](#)。

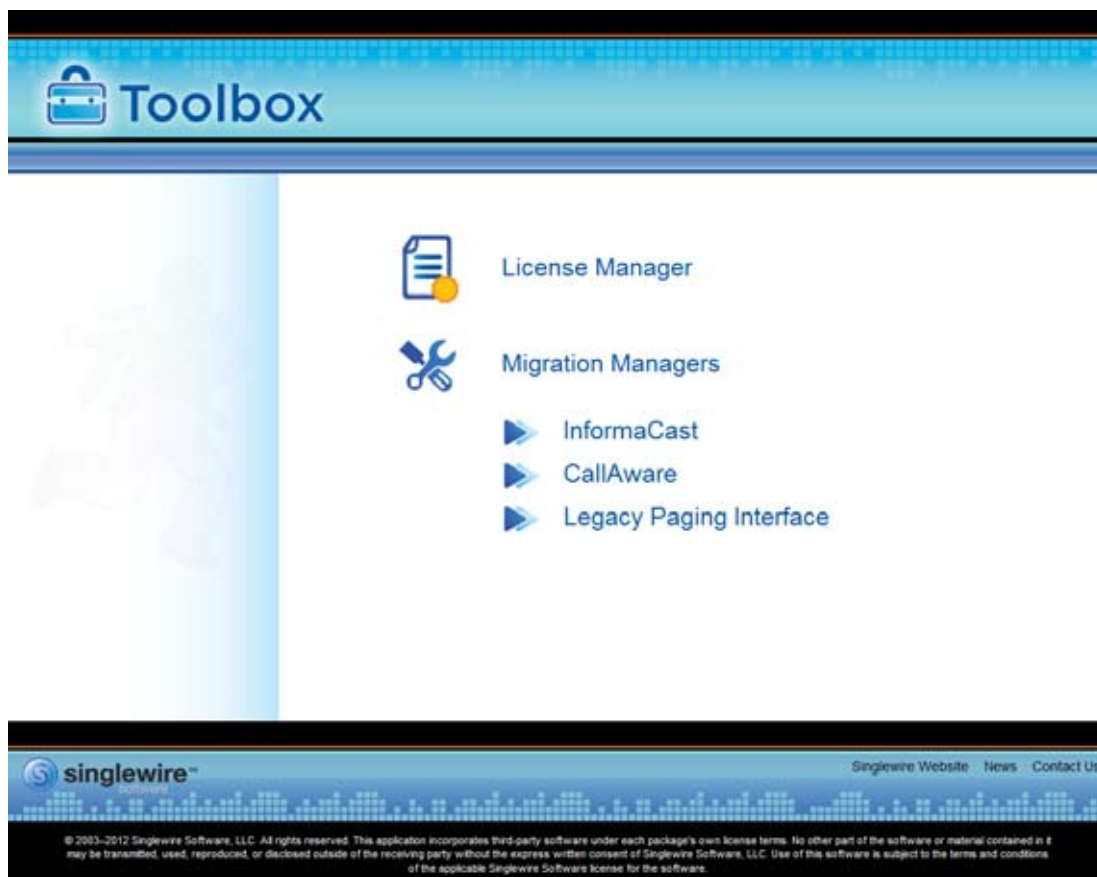
Toolbox へのログイン

Singlewire の Toolbox は、ライセンスやプラットフォームの移行などアプリケーション レベルのアクセサリに対して包括的にアクセスできるように設計されています。

ステップ 1 Web ブラウザを開いて、InformaCast Virtual Appliance サーバの IP アドレスを入力し、Enter キーを押します。Singlewire 開始ページが表示されます。



- ステップ 2** [Access Application Management Tools with the Toolbox] リンクをクリックします。Toolbox ホームページのタブ/ウィンドウが新しく表示されます。



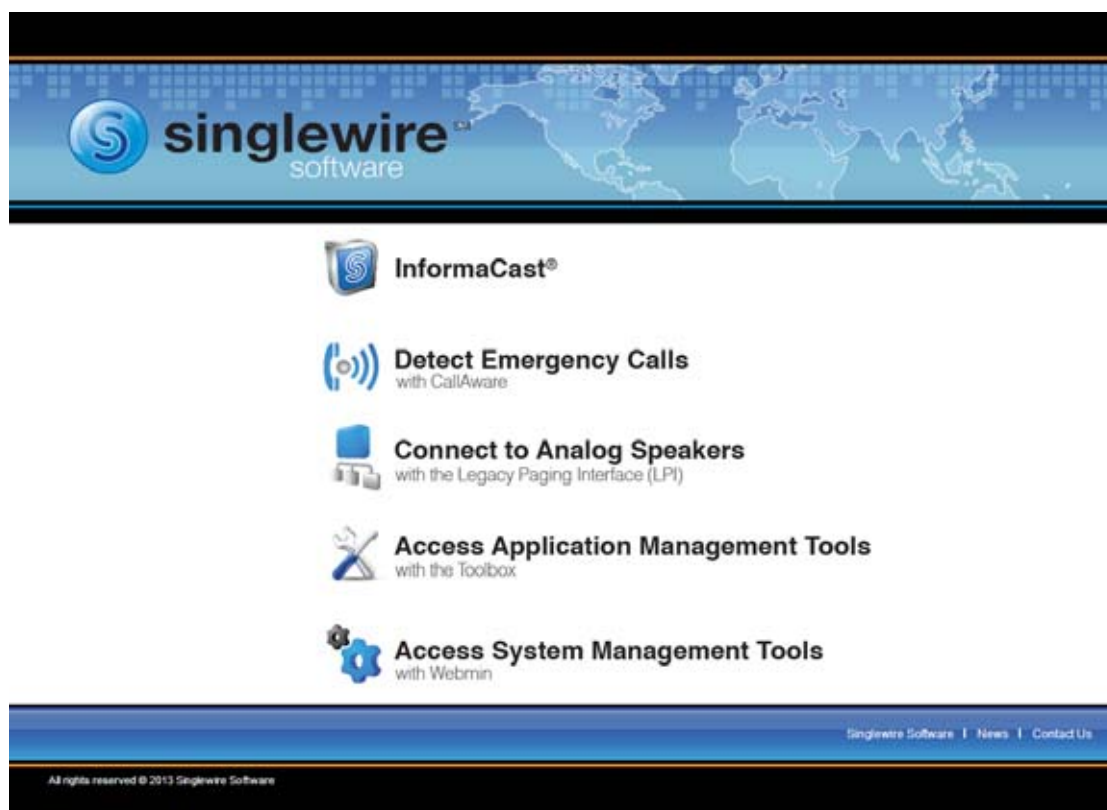
(注) このページのコンテンツのセキュリティに関して、Web ブラウザからの警告を受け入れる必要がある場合があります。

Toolbox のホームページで、Singlewire のアプリケーション レベルのツールにアクセスできます。

Webmin へのログイン

Webmin のインターフェイスは、主に新しいソフトウェア パッケージのインストール、Singlewire のアプリケーションの起動、停止、再起動、および InformaCast EX 仮想マシンの再起動に使用されます。

- ステップ 1** Web ブラウザを開いて、InformaCast Virtual Appliance サーバの IP アドレスを入力し、Enter キーを押します。Singlewire 開始ページが表示されます。

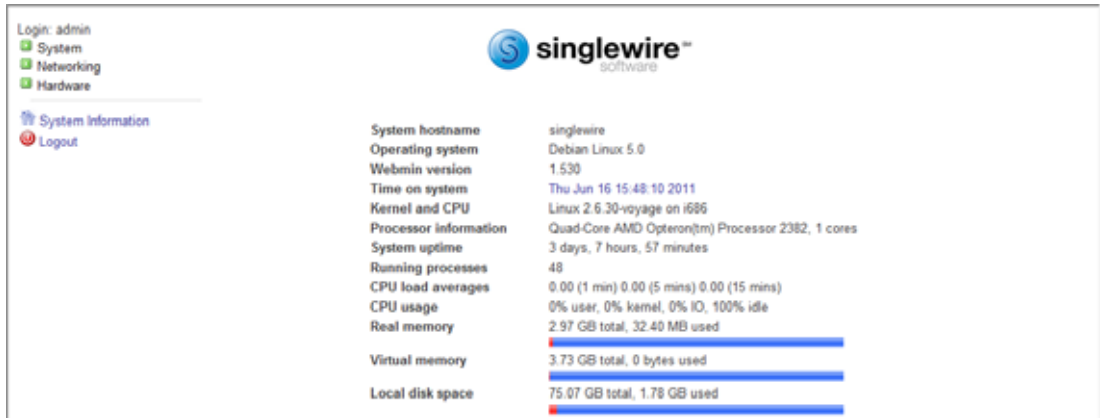


- ステップ 2** [Access System Management Tools with Webmin] リンクをクリックします。Webmin ページのタブ / ウィンドウが新しく表示されます。



(注) このページのコンテンツのセキュリティに関して、Web ブラウザからの警告を受け入れる必要がある場合があります。

- ステップ 3** ログイン クレデンシヤルを入力して、[Login] ボタンをクリックします。デフォルトでは、ユーザ名は **admin**、パスワードは **changeMe** です。Webmin のホームページが表示されます。



Webmin ホームページから、新しいソフトウェア パッケージのインストール（「ソフトウェア パッケージのインストール」(P.2-7) 参照）、Singlewire のアプリケーションの起動、停止、再起動、および InformaCast EX 仮想マシンの再起動ができます（詳細は、「InformaCast EX 上のアプリケーションの停止」(P.2-21) を使用した起動、停止、再起動に関する項を参照してください）。

ソフトウェア パッケージのインストール

InformaCast EX は、仮想サーバ上の OVA として展開する必要があるソフトウェア パッケージです。Singlewire は、VMware ESXi 4.0 以降のプラットフォーム上で InformaCast をサポートしています。このプラットフォームは、vSphere クライアントによって管理されます。ここでは、vSphere クライアントを使用して InformaCast EX をインポートする方法について説明します。クライアントは、VMware サーバからダウンロードできます。



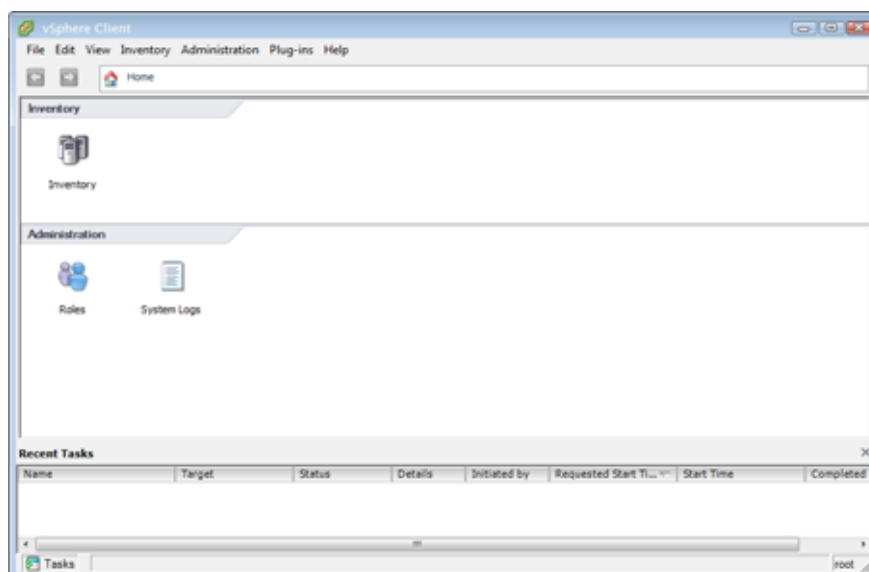
(注) このマニュアルは、サーバ環境の管理にのみ対応しています。InformaCast EX の初回インストールおよび設定時には、アプリケーションが正しく動作するために必要な手順がいくつかあります。『InformaCast Virtual Appliance Installation and User Guide』の実装のための手順に従ってください。

- ステップ 1** OVA ファイルを、[Singlewire の Web サイト](#)または[シスコの Web サイト](#)からダウンロードします。

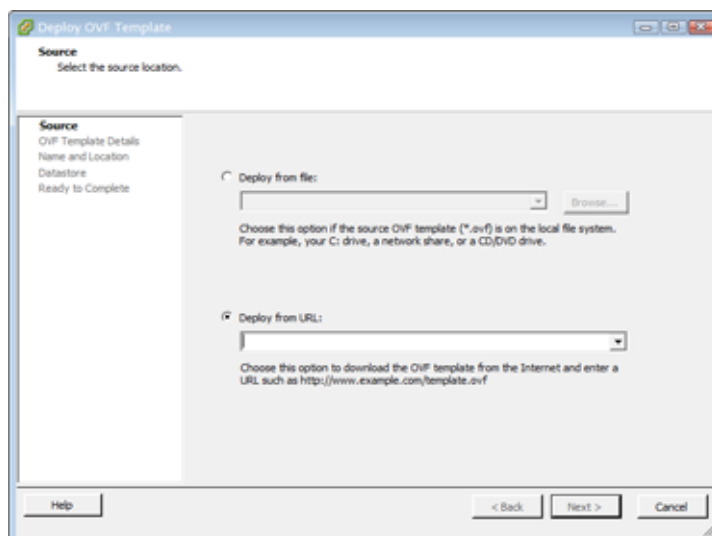


(注) Communications Manager Business Edition 6000 上で InformaCast を使用する場合は、OVA を伴うパッケージが DVD で提供されます（物理メディア）。

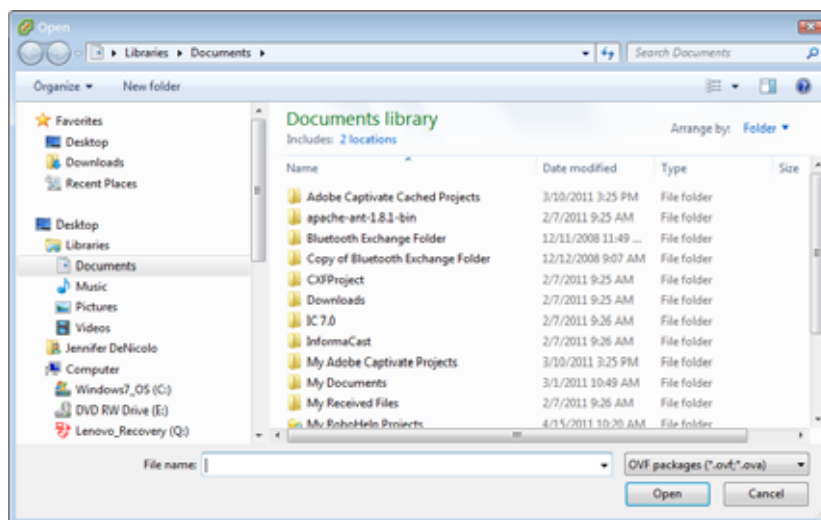
ステップ 2 vSphere クライアントを開き、ログインします。vSphere クライアント ウィンドウが表示されます。



ステップ 3 [File] > [Deploy OVF Template] の順に選択します。[OVF テンプレートの導入 (Deploy OVF Template)] ダイアログボックスが表示されます。

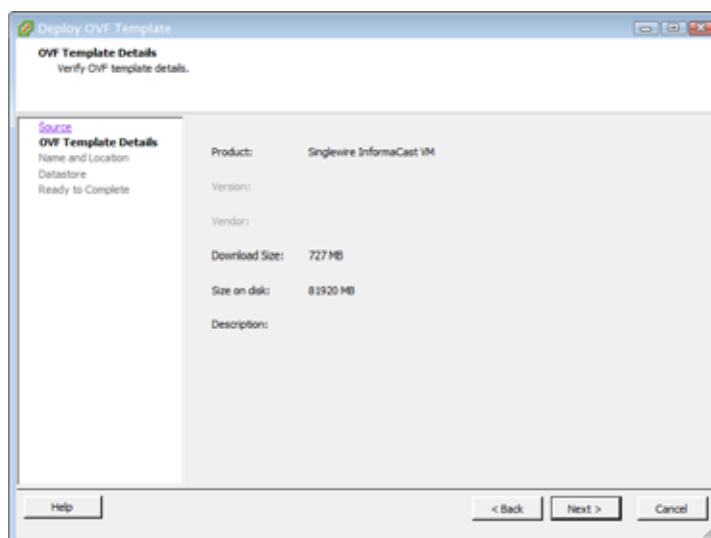


ステップ 4 [Deploy from file] オプション ボタンをクリックし、[Browse] ボタンをクリックします。[Open] ダイアログボックスが表示されます。

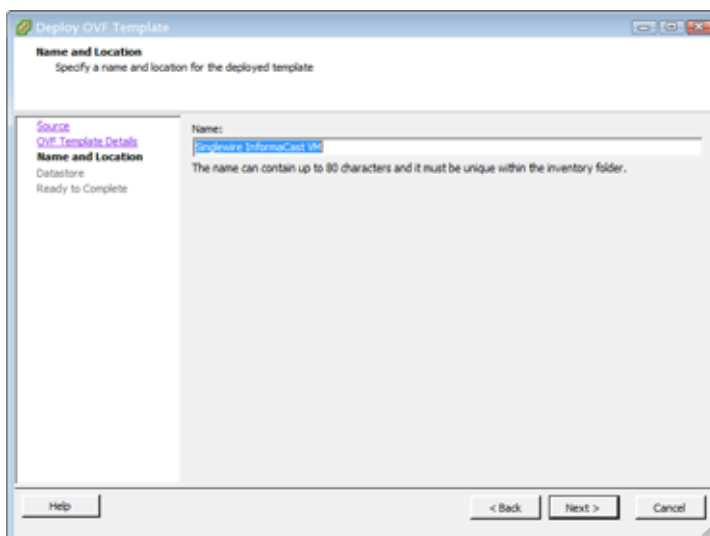


ステップ 5 Singlewire-InformaCast-VM.ova ファイルの保存場所（または提供された DVD 上の OVA ファイル）に移動してファイルを選択し、[Open] ボタンをクリックします。

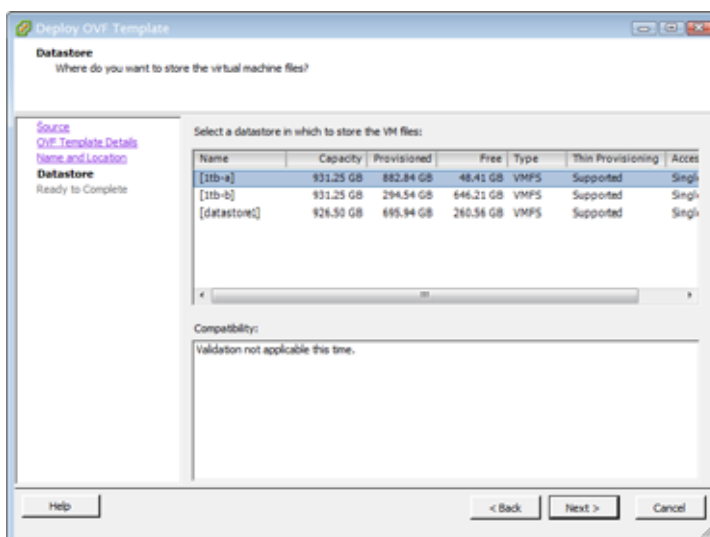
ステップ 6 [次へ (Next)] ボタンをクリックします。[OVF テンプレートの導入 (Deploy OVF Template)] ダイアログボックスが更新されます。



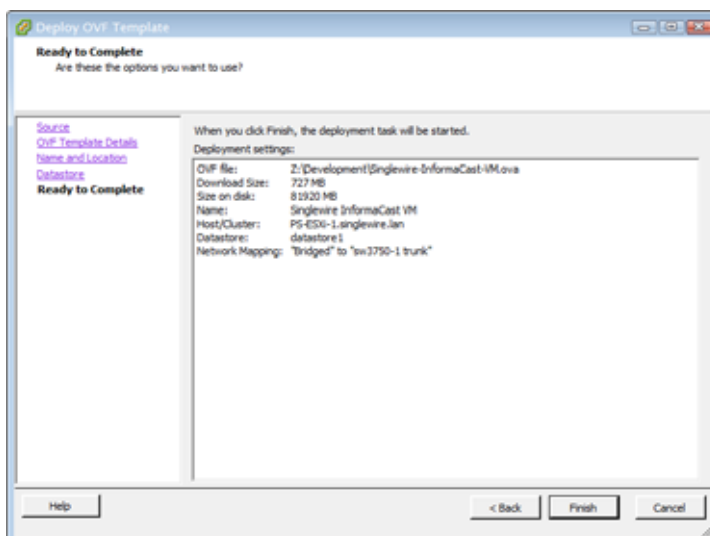
ステップ 7 [次へ (Next)] ボタンをクリックします。[OVF テンプレートの導入 (Deploy OVF Template)] ダイアログボックスが更新されます。



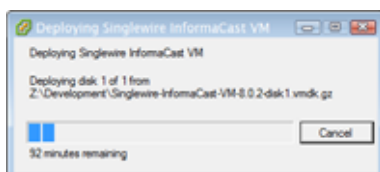
ステップ 8 [次へ (Next)] ボタンをクリックします。[OVF テンプレートの導入 (Deploy OVF Template)] ダイアログボックスが更新されます。




- ステップ 9** 新しい仮想マシンが存在するデータストアを選択して、[次へ (Next)] ボタンをクリックします。[OVF テンプレートの導入 (Deploy OVF Template)] ダイアログボックスが更新されます。

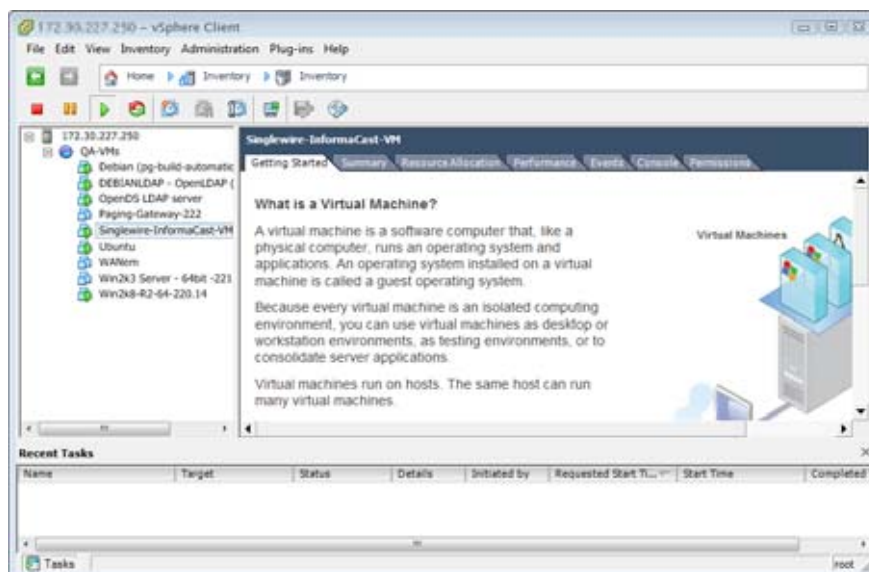


- ステップ 10** [Finish] ボタンをクリックします。InformaCast Virtual Appliance がインポートを開始します。



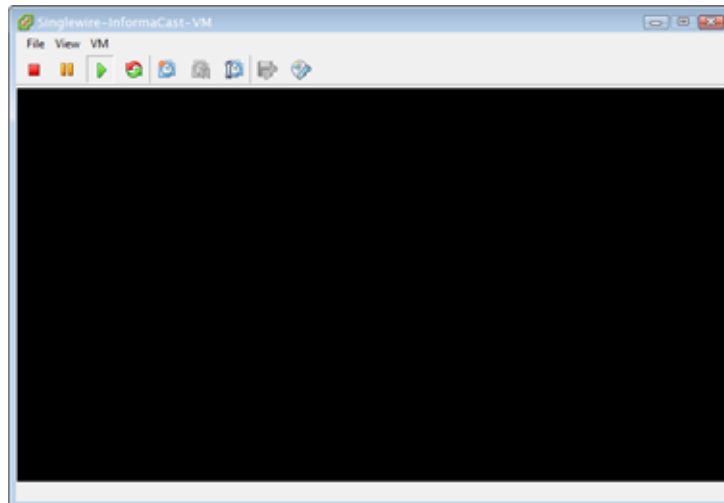
作業が完了したら、[Close] ボタンをクリックします。


- ステップ 11** vSphere クライアント ウィンドウで [Inventory] アイコン () をクリックします。vSphere クライアント ウィンドウが更新されます。

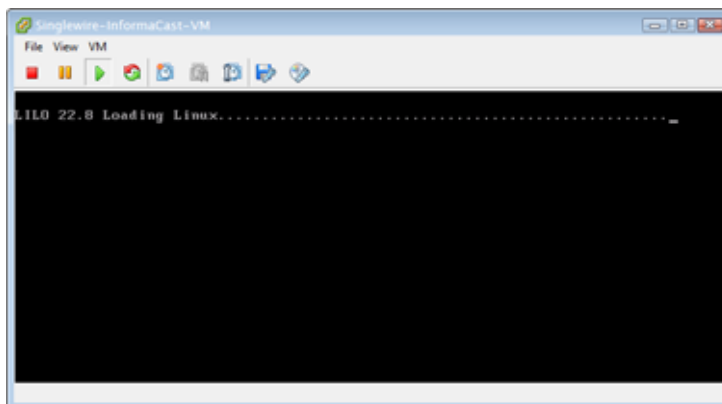


- ステップ 12** 仮想マシンを選択します (デフォルトでは、Singlewire InformaCast VM です)。

- ステップ 13** [Inventory] > [Virtual Machine] > [Open Console] に移動します。Singlewire InformaCast VM コンソール ウィンドウが表示されます。

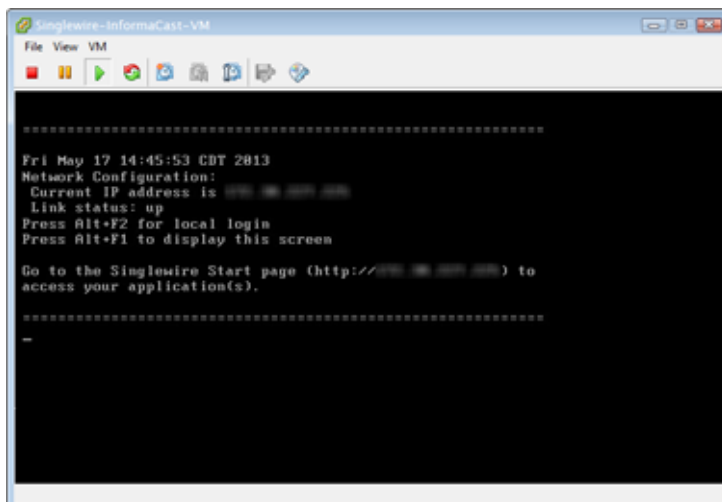


ステップ 14 緑色の矢印ボタン () をクリックして、仮想マシンを起動します。Singlewire InformaCast VM コンソール ウィンドウが仮想マシンの起動を開始します。



(注) InformaCast Virtual Appliance で有効なハードウェア リソースに応じて、数分以内に起動します。

InformaCast Virtual Appliance の起動が完了すると、(使用可能な DHCP サーバが存在する場合) DHCP を使用して IP アドレスを取得します。取得した DHCP アドレスはコンソールで確認できます。



(注) InformaCast のスタティック IP アドレスを設定する必要があります。IP アドレスとパケットルーティングの指定に関しては、ネットワーク管理者に確認してください。

SwiftStart が自動的に起動し、エンド ユーザ ライセンス契約 (EULA) ページが表示されます。



SwiftStart

End User License Agreement

I AGREE ✓

IMPORTANT: PLEASE READ THIS END USER LICENSE AGREEMENT CAREFULLY. IT IS VERY IMPORTANT THAT YOU CHECK THAT YOU ARE PURCHASING CISCO SOFTWARE OR EQUIPMENT FROM AN APPROVED SOURCE AND THAT YOU, OR THE ENTITY YOU REPRESENT (COLLECTIVELY, THE "CUSTOMER") HAVE BEEN REGISTERED AS THE END USER FOR THE PURPOSES OF THIS CISCO END USER LICENSE AGREEMENT. IF YOU ARE NOT REGISTERED AS THE END USER YOU HAVE NO LICENSE TO USE THE SOFTWARE AND THE LIMITED WARRANTY IN THIS END USER LICENSE AGREEMENT DOES NOT APPLY. ASSUMING YOU HAVE PURCHASED FROM AN APPROVED SOURCE, DOWNLOADING, INSTALLING OR USING CISCO OR CISCO-SUPPLIED SOFTWARE CONSTITUTES ACCEPTANCE OF THIS AGREEMENT.

....

For all countries referred to above, the parties specifically disclaim the application of the UN Convention on Contracts for the International Sale of Goods. Notwithstanding the foregoing, either party may seek interim injunctive relief in any court of appropriate jurisdiction with respect to any alleged breach of such party's intellectual property or proprietary rights. If any portion hereof is found to be void or unenforceable, the remaining provisions of the Agreement and Warranties shall remain in full force and effect. Except as expressly provided herein, the Agreement constitutes the entire agreement between the parties with respect to the license of the Software and Documentation and supersedes any conflicting or additional terms contained in any Purchase Order or elsewhere, all of which terms are excluded. The Agreement has been written in the English language, and the parties agree that the English version will govern.

Product warranty terms and other information applicable to Cisco products are available at the following URL: <http://www.cisco.com/go/warranty>

Cisco and the Cisco Logo are trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the U.S. and other countries. A listing of Cisco's trademarks can be found at www.cisco.com/go/trademarks. Third party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company.

All Rights Reserved © 2012 Singlewire Software



(注) SwiftStart は InformaCast Virtual Appliance の初期ブート時に限り自動的に起動します。

- ステップ 15** EULA を承認するには、[I agree] ボタンをクリックします。
ネットワークで DHCP が有効な場合は、次の図を参照してください。



[Use DHCP Parameters] または [Enter Manually] オプション ボタンのどちらかを選択することが可能です。

[Use DHCP Parameters] オプション ボタンを選択して [Submit] ボタンをクリックすると、SwiftStart は検出された IP アドレスをスタティックにして、この IP アドレスから関連するネットワーク設定情報を取得し、InformaCast を使用するようにネットワークを設定します。ステップ 16 (P.2-17) にスキップします。

[Enter Manually] オプション ボタンを選択して [Submit] ボタンをクリックすると、IP アドレスを手動で入力することができます。引き続き、次の手順を実行します。

ネットワークで DHCP が有効でない場合は、次の図を参照してください。

Network Configuration

Please provide the following network parameters:

IP Address:

Netmask:

Gateway:

First DNS Server:

Second DNS Server:

SUBMIT →

QUIT ✕

All Rights Reserved © 2011 Singlewire Software

singlewire[®]
software

現在ネットワークで使用されていないルーティング可能な IP アドレス、その IP アドレスの有効なネットマスク、デフォルトゲートウェイ、ネットワーク上の DNS サーバの IP アドレスを入力し、[Submit] ボタンをクリックします。

[Submit] ボタンをクリックすると、SwiftStart は入力した IP アドレスをスタティックにして、IP アドレスについて入力したネットワーク設定情報を使用し、InformaCast を使用するようネットワークを設定します。

ネットワーク設定が成功すると、[Network Configuration] ページは成功したことを示すステートメントを表示してリフレッシュされます。



ステップ 16 [Finish] ボタンをクリックします。SwiftStart ウィンドウで、InformaCast が開始したことが示されます。

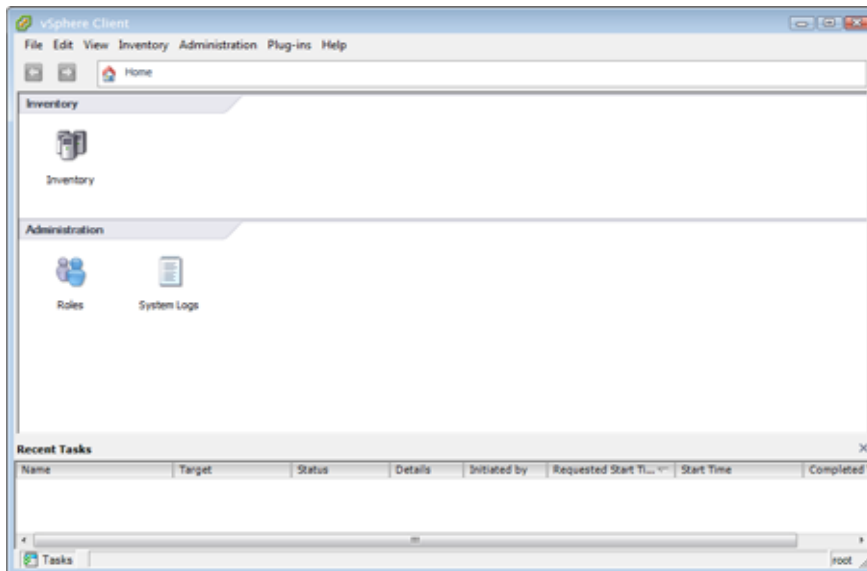



ステップ 17 [OK] ボタンをクリックし、[open console] ウィンドウを閉じます。

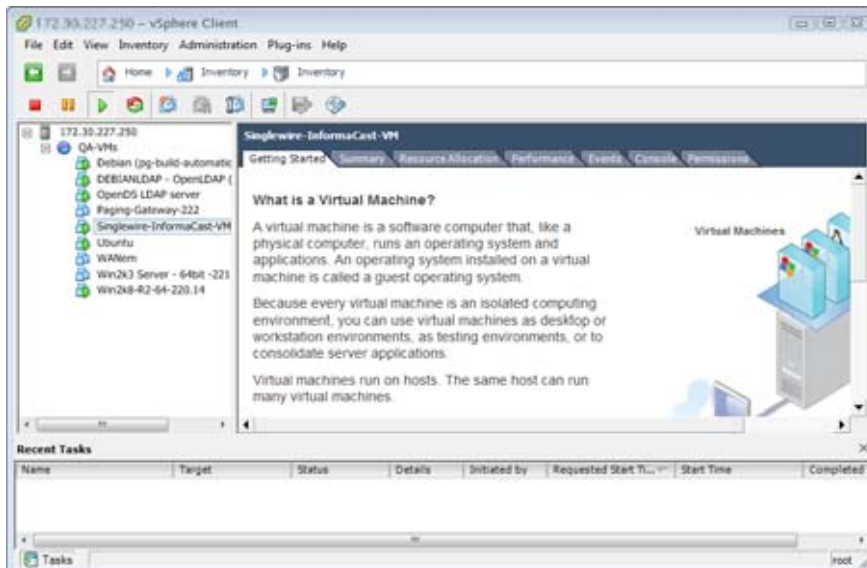
InformaCast EX Server パスワードの変更

セキュリティの強化のために、InformaCast サーバのデフォルトのパスワードを変更することもできます。

ステップ 1 vSphere クライアントを開き、ログインします。vSphere クライアント ウィンドウが表示されます。

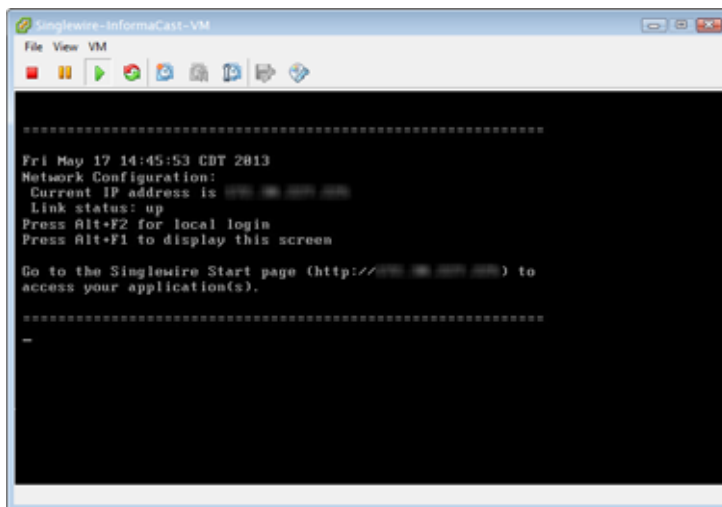


ステップ 2 vSphere クライアント ウィンドウで [Inventory] アイコン () をクリックします。vSphere クライアント ウィンドウが更新されます。

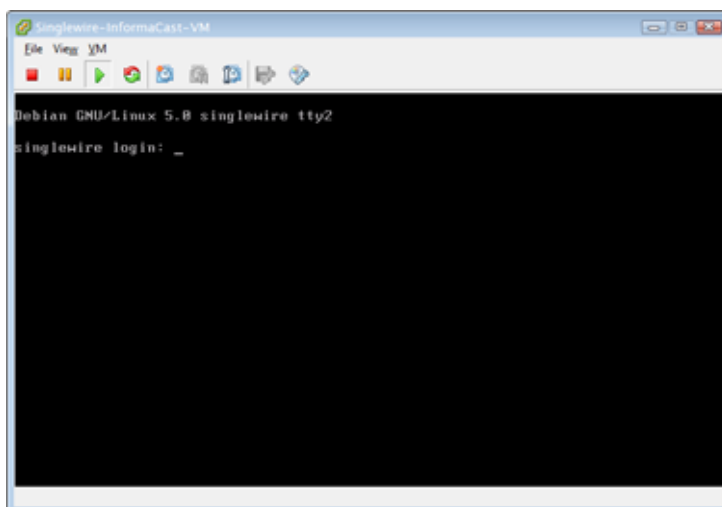


ステップ 3 仮想マシンを選択します (デフォルトでは、Singlewire InformaCast VM です)。

- ステップ 4** [Inventory] > [Virtual Machine] > [Open Console] に移動します。Singlewire InformaCast VM コンソールウィンドウが表示されます。



- ステップ 5** Singlewire InformaCast VM コンソールウィンドウで、Alt + F2 キーを押します。Singlewire InformaCast VM コンソールウィンドウが更新されます。



- ステップ 6** [singlewire login] ログインプロンプトで、**admin** と入力し、Enter キーを押します。

ステップ 7 Password プロンプトで **changeMe** と入力し、Enter キーを押します。Singlewire InformaCast VM コンソール ウィンドウが更新されます。

```

singlewire login: admin
Password:
Last login: Mon Jun 28 15:53:38 CDT 2011 from 172.30.230.52 on pts/0
Linux singlewire 2.6.38-voyage #1 PREEMPT Mon Apr 26 02:16:28 GMT 2010 i686

The programs included with the Debian GNU/Linux system are free software;
the exact distribution terms for each program are described in the
individual files in /usr/share/doc/*/copyright.

Debian GNU/Linux comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY, to the extent
permitted by applicable law.

      _____
     /         \
    /           \
   /             \
  /               \
 /                 \
/                   \
( U o y a g e ) - L i n u x
 < http://linux.voyage.hk >
Useful Commands:
remountrw - mount disk as read-write
remountro - mount disk as read-only
remove.docs - remove all docs and manpages
Version: 0.7 (Build Date 20100503)

admin@singlewire:~$ _

```

ステップ 8 コマンドプロンプトに **sudo changePassword** と入力し、Enter キーを押します。

ステップ 9 Enter new UNIX password プロンプトで新しいパスワードを入力し、Enter キーを押します。

ステップ 10 Retype new UNIX password プロンプトで新しいパスワードを再度入力して確認し、Enter キーを押します。パスワードが変更され、「passwd: password updated successfully」と表示されます。

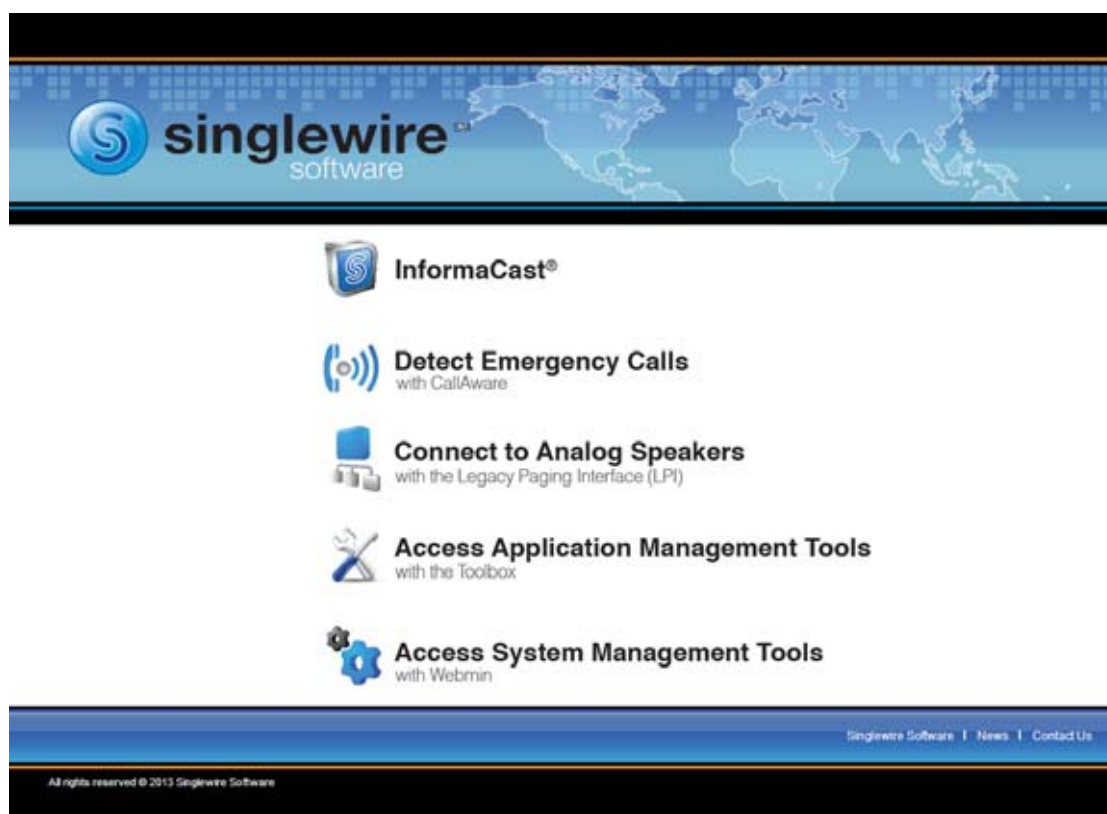


(注) 新しいパスワードは、管理 Web インターフェイスとコマンドインターフェイスの両方で使用する必要があります。

InformaCast EX 上のアプリケーションの停止

InformaCast EX 上の個々のアプリケーションを停止するには、次の手順に従います。

- ステップ 1** Web ブラウザを開いて、InformaCast Virtual Appliance サーバの IP アドレスを入力し、Enter キーを押します。Singlewire 開始ページが表示されます。



- ステップ 2** [Access System Management Tools with Webmin] リンクをクリックします。Webmin ページのタブ / ウィンドウが新しく表示されます。



- (注)** このページのコンテンツのセキュリティに関して、Web ブラウザからの警告を受け入れる必要がある場合があります。

ステップ 3 ログイン credentials を入力して、[Login] ボタンをクリックします。デフォルトでは、ユーザ名は **admin**、パスワードは **changeMe** です。InformaCast EX サーバのホームページが表示されます。

The screenshot shows the InformaCast EX web interface. On the left, there is a navigation menu with options: System, Networking, Hardware, System Information, and Logout. The main content area displays the 'singlewire™ software' logo and system information. The system information is as follows:

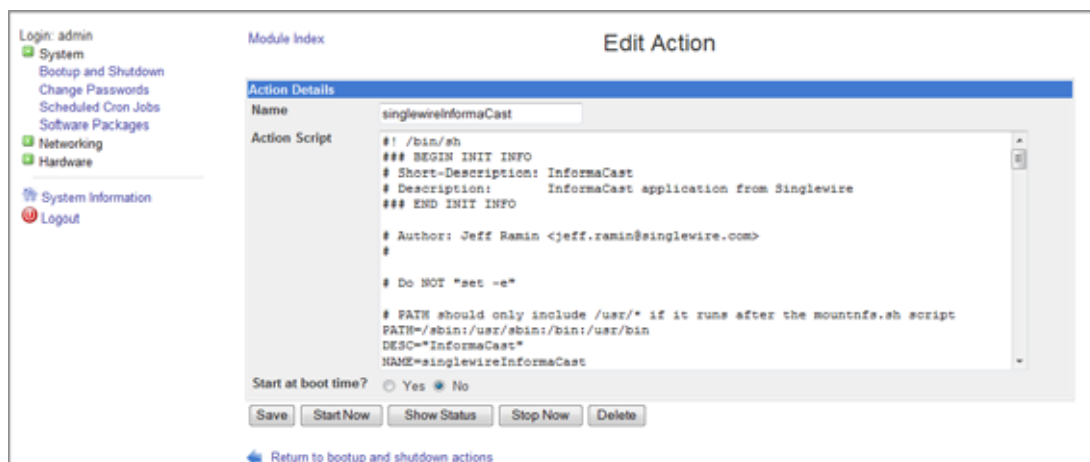
System hostname	singlewire
Operating system	Debian Linux 5.0
Webmin version	1.530
Time on system	Thu Jun 16 15:48:10 2011
Kernel and CPU	Linux 2.6.30-vooyage on i686
Processor information	Quad-Core AMD Opteron(tm) Processor 2382, 1 cores
System uptime	3 days, 7 hours, 57 minutes
Running processes	48
CPU load averages	0.00 (1 min) 0.00 (5 mins) 0.00 (15 mins)
CPU usage	0% user, 0% kernel, 0% IO, 100% idle
Real memory	2.97 GB total, 32.40 MB used
Virtual memory	3.73 GB total, 0 bytes used
Local disk space	75.07 GB total, 1.78 GB used

ステップ 4 [System] > [Bootup and Shutdown] システムに移動します。[Bootup and Shutdown] ページが表示されます。

The screenshot shows the 'Bootup and Shutdown' configuration page in the InformaCast EX web interface. The page title is 'Module Config Bootup and Shutdown'. It features a table of modules with columns for 'Action', 'At boot?', and 'Description'. The 'flashybrid' module is highlighted in yellow. Below the table, there are buttons for 'Start', 'Stop', 'Restart', 'Start On Boot', 'Disable On Boot', 'Start Now and On Boot', and 'Disable Now and On Boot'. At the bottom, there are buttons for 'Change to runlevel', 'Reboot System', and 'Shutdown System', each with a brief description of its function.

Action	At boot?	Description
<input type="checkbox"/> alsa-utils	No	This script stores and restores mixer levels on
<input type="checkbox"/> asterisk	No	Controls the Asterisk PBX
<input type="checkbox"/> atftpd	No	Launch atftpd server, a TFTP server useful
<input type="checkbox"/> awds	No	This script is used to start the AWDS daemon which provides
<input type="checkbox"/> batmand	No	/etc/init.d/batmand: start batmand
<input type="checkbox"/> bootlogd	No	Starts or stops the bootlogd log program
<input type="checkbox"/> bootmisc.sh	No	Some cleanup. Note, it need to run after mountfs-bootclean.sh.
<input type="checkbox"/> checkfs.sh	No	Check all filesystems.
<input type="checkbox"/> checkroot.sh	No	Check to root file system.
<input type="checkbox"/> cron	Yes	cron is a standard UNIX program that runs user-specified
<input type="checkbox"/> dahdi	No	dahdi - load and configure DAHDI modules
<input type="checkbox"/> dnsmasq	No	DHCP and DNS server
<input type="checkbox"/> ebttables	No	Saves and restores the state of the ebttables rulesets.
<input type="checkbox"/> flashybrid	No	Flashybrid is a system to help in setting up and managing hybrid
<input type="checkbox"/> glbc.sh	No	
<input type="checkbox"/> gpsd	No	Start the GPS (Global Positioning System) daemon
<input type="checkbox"/> halt	No	
<input type="checkbox"/> hostapd	No	Userspace IEEE 802.11 AP and IEEE 802.1X/WPA/WPA2/EAP
<input type="checkbox"/> flashybrid	No	Flashybrid is a system to help in setting up and managing hybrid
<input type="checkbox"/> glbc.sh	No	
<input type="checkbox"/> gpsd	No	Start the GPS (Global Positioning System) daemon
<input type="checkbox"/> halt	No	
<input type="checkbox"/> single	No	executed by init(8) upon entering runlevel 1 (single)
<input type="checkbox"/> singlewireinformaCast	No	InformaCast application from Singlewire

- ステップ 5** アプリケーションの名前（例：**singlewireInformaCast**）にたどり着くまで、アクションの一覧をスクロールダウンします。リンクをクリックします。[Edit Action] ページが表示されます。



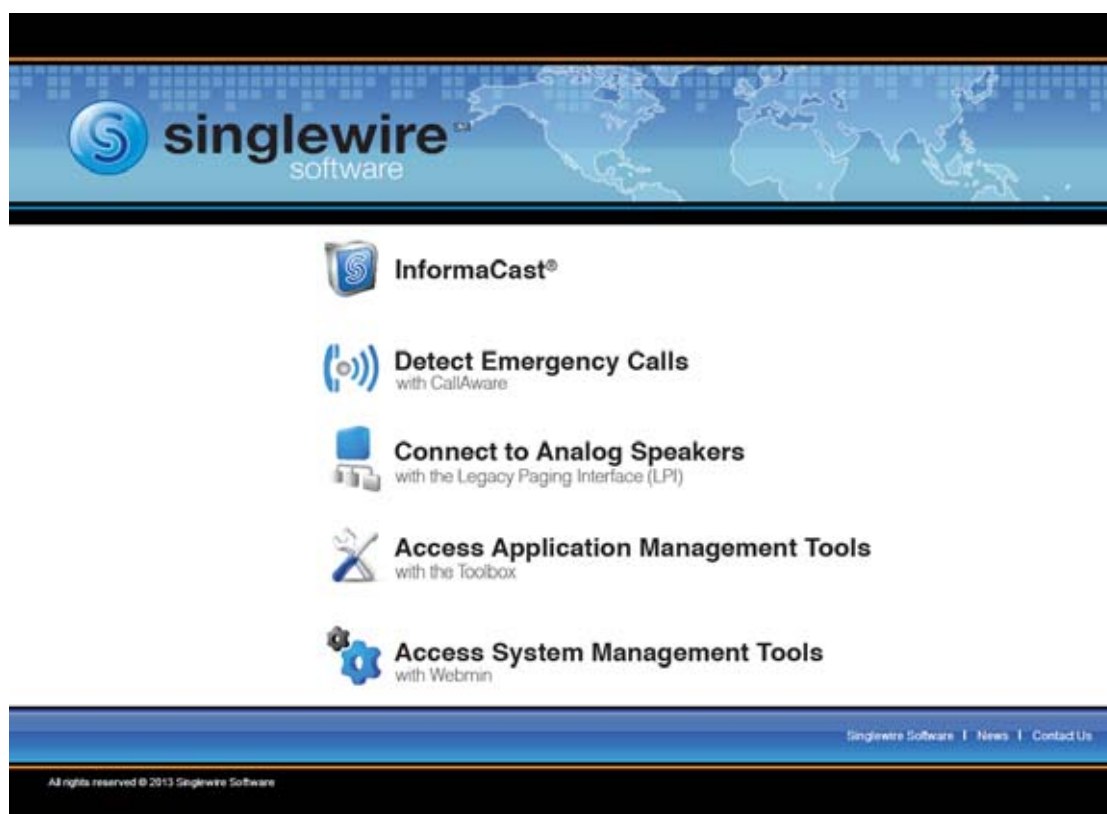
- ステップ 6** [Stop Now] ボタンをクリックします。アプリケーションの停止には数分程かかります。



InformaCast EX 上のアプリケーションの開始

InformaCast EX 上の個々のアプリケーションを開始するには、次の手順に従います。

- ステップ 1** Web ブラウザを開いて、InformaCast Virtual Appliance サーバの IP アドレスを入力し、Enter キーを押します。Singlewire 開始ページが表示されます。



- ステップ 2** [Access System Management Tools with Webmin] リンクをクリックします。Webmin ページのタブ / ウィンドウが新しく表示されます。



- (注)** このページのコンテンツのセキュリティに関して、Web ブラウザからの警告を受け入れる必要がある場合があります。

ステップ 3 ログイン credentials を入力して、[Login] ボタンをクリックします。デフォルトでは、ユーザ名は **admin**、パスワードは **changeMe** です。InformaCast EX サーバのホームページが表示されます。

The screenshot shows the InformaCast EX web interface. On the left, there is a navigation menu with 'System Information' selected. The main content area displays system information for a host named 'singlewire'. The information includes:

- System hostname: singlewire
- Operating system: Debian Linux 5.0
- Webmin version: 1.530
- Time on system: Thu Jun 16 15:48:10 2011
- Kernel and CPU: Linux 2.6.30-vooyage on i686
- Processor information: Quad-Core AMD Opteron(tm) Processor 2382, 1 cores
- System uptime: 3 days, 7 hours, 57 minutes
- Running processes: 48
- CPU load averages: 0.00 (1 min) 0.00 (5 mins) 0.00 (15 mins)
- CPU usage: 0% user, 0% kernel, 0% IO, 100% idle
- Real memory: 2.97 GB total, 32.40 MB used
- Virtual memory: 3.73 GB total, 0 bytes used
- Local disk space: 75.07 GB total, 1.78 GB used

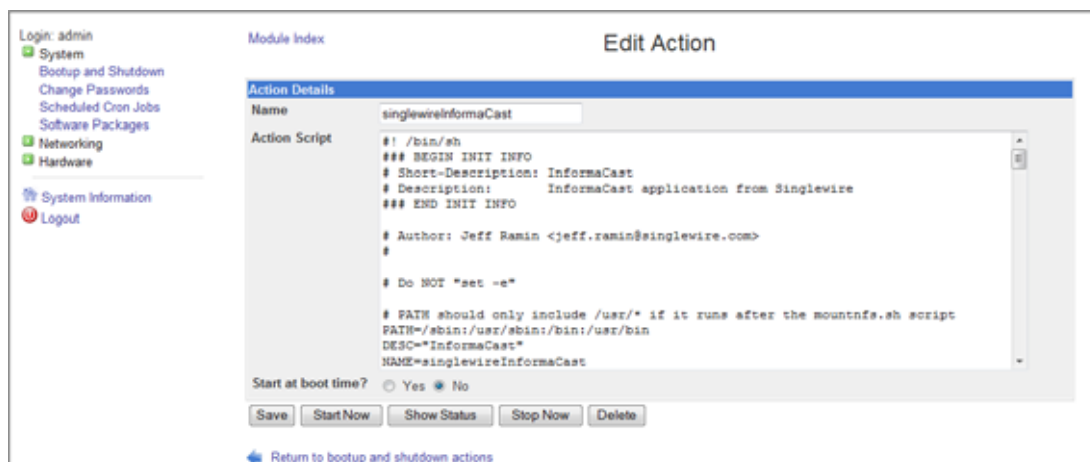
ステップ 4 [System] > [Bootup and Shutdown] システムに移動します。[Bootup and Shutdown] ページが表示されます。

The screenshot shows the 'Bootup and Shutdown' configuration page in the InformaCast EX web interface. The page title is 'Bootup and Shutdown'. It contains a table of bootup and shutdown actions with columns for 'Action', 'At boot?', and 'Description'. The 'flashybrid' action is highlighted in yellow.

Action	At boot?	Description
<input type="checkbox"/> alsa-utils	No	This script stores and restores mixer levels on
<input type="checkbox"/> asterisk	No	Controls the Asterisk PBX
<input type="checkbox"/> atftpd	No	Launch atftpd server, a TFTP server useful
<input type="checkbox"/> awds	No	This script is used to start the AWDS daemon which provides
<input type="checkbox"/> batmand	No	/etc/init.d/batmand: start batmand
<input type="checkbox"/> bootlogd	No	Starts or stops the bootlogd log program
<input type="checkbox"/> bootmisc.sh	No	Some cleanup. Note, it need to run after mountfs-bootclean.sh.
<input type="checkbox"/> checkfs.sh	No	Check all filesystems.
<input type="checkbox"/> checkroot.sh	No	Check to root file system.
<input type="checkbox"/> cron	Yes	cron is a standard UNIX program that runs user-specified
<input type="checkbox"/> dahdi	No	dahdi - load and configure DAHDI modules
<input type="checkbox"/> dnsmasq	No	DHCP and DNS server
<input type="checkbox"/> ebttables	No	Saves and restores the state of the ebttables rulesets.
<input type="checkbox"/> flashybrid	No	Flashybrid is a system to help in setting up and managing hybrid
<input type="checkbox"/> glbc.sh	No	
<input type="checkbox"/> gpsd	No	Start the GPS (Global Positioning System) daemon
<input type="checkbox"/> halt	No	
<input type="checkbox"/> hostapd	No	Userspace IEEE 802.11 AP and IEEE 802.1X/WPA/WPA2/EAP
<input type="checkbox"/> flashybrid	No	Flashybrid is a system to help in setting up and managing hybrid
<input type="checkbox"/> glbc.sh	No	
<input type="checkbox"/> gpsd	No	Start the GPS (Global Positioning System) daemon
<input type="checkbox"/> halt	No	
<input type="checkbox"/> single	No	executed by init(8) upon entering runlevel 1 (single)
<input type="checkbox"/> singlewireinformaCast	No	InformaCast application from Singlewire

Below the table, there are buttons for 'Start', 'Stop', 'Restart', 'Start On Boot', 'Disable On Boot', 'Start Now and On Boot', and 'Disable Now and On Boot'. At the bottom, there are buttons for 'Change to runlevel' (set to 2), 'Reboot System', and 'Shutdown System', each with a descriptive tooltip.

- ステップ 5** アプリケーションの名前（例：**singlewireInformaCast**）にたどり着くまで、アクションの一覧をスクロールダウンします。リンクをクリックします。[Edit Action] ページが表示されます。



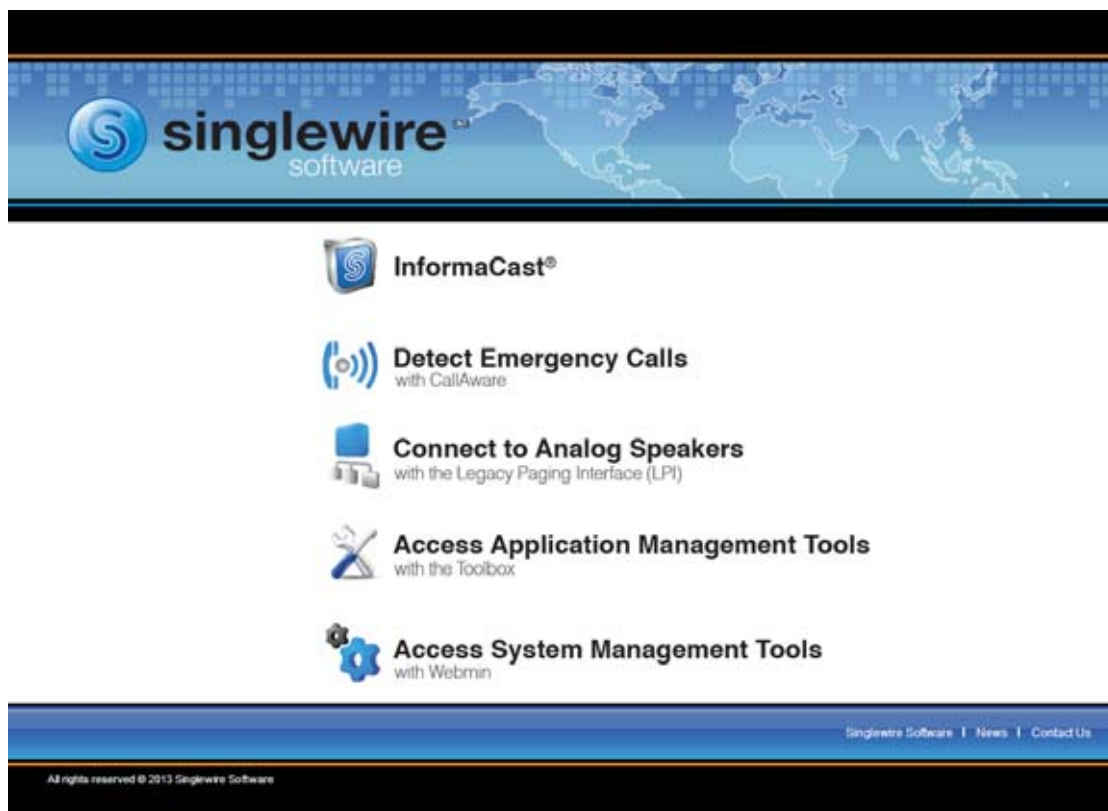
- ステップ 6** [Start Now] ボタンをクリックします。アプリケーションの開始には数分程かかります。



InformaCast EX 上のアプリケーションの再起動

InformaCast EX 上の個々のアプリケーションを再起動するには、次の手順に従います。

- ステップ 1** Web ブラウザを開いて、InformaCast Virtual Appliance サーバの IP アドレスを入力し、Enter キーを押します。Singlewire 開始ページが表示されます。



- ステップ 2** [Access System Management Tools with Webmin] リンクをクリックします。Webmin ページのタブ / ウィンドウが新しく表示されます。



- (注)** このページのコンテンツのセキュリティに関して、Web ブラウザからの警告を受け入れる必要がある場合があります。

ステップ 3 ログイン credentials を入力して、[Login] ボタンをクリックします。デフォルトでは、ユーザ名は **admin**、パスワードは **changeMe** です。InformaCast EX サーバのホームページが表示されます。

The screenshot shows the InformaCast EX web interface. On the left, there is a navigation menu with options: System, Networking, Hardware, System Information, and Logout. The main content area displays the 'singlewire™ software' logo and system information. The system information is as follows:

System hostname	singlewire
Operating system	Debian Linux 5.0
Webmin version	1.530
Time on system	Thu Jun 16 15:48:10 2011
Kernel and CPU	Linux 2.6.30-vooyage on i686
Processor information	Quad-Core AMD Opteron(tm) Processor 2382, 1 cores
System uptime	3 days, 7 hours, 57 minutes
Running processes	48
CPU load averages	0.00 (1 min) 0.00 (5 mins) 0.00 (15 mins)
CPU usage	0% user, 0% kernel, 0% IO, 100% idle
Real memory	2.97 GB total, 32.40 MB used
Virtual memory	3.73 GB total, 0 bytes used
Local disk space	75.07 GB total, 1.78 GB used

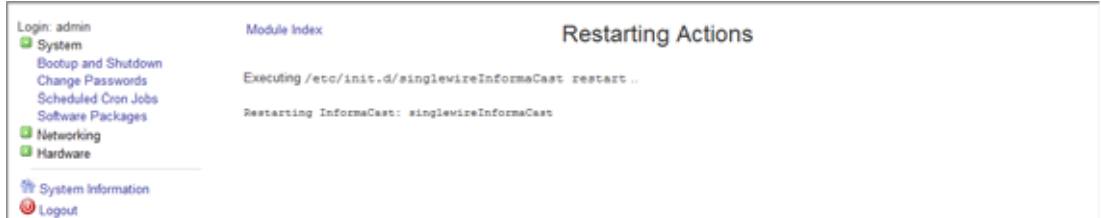
ステップ 4 [System] > [Bootup and Shutdown] システムに移動します。[Bootup and Shutdown] ページが表示されます。

The screenshot shows the 'Bootup and Shutdown' configuration page in the InformaCast EX web interface. The page title is 'Module Config Bootup and Shutdown'. It features a table of modules with their configuration options and descriptions.

Action	At boot?	Description
<input type="checkbox"/> alsa-utils	No	This script stores and restores mixer levels on
<input type="checkbox"/> asterisk	No	Controls the Asterisk PBX
<input type="checkbox"/> atftpd	No	Launch atftpd server, a TFTP server useful
<input type="checkbox"/> awds	No	This script is used to start the AWDS daemon which provides
<input type="checkbox"/> batmand	No	/etc/init.d/batmand: start batmand
<input type="checkbox"/> bootlogd	No	Starts or stops the bootlogd log program
<input type="checkbox"/> bootmisc.sh	No	Some cleanup. Note, it need to run after mountfs-bootclean.sh.
<input type="checkbox"/> checkfs.sh	No	Check all filesystems.
<input type="checkbox"/> checkroot.sh	No	Check to root file system.
<input type="checkbox"/> cron	Yes	cron is a standard UNIX program that runs user-specified
<input type="checkbox"/> dahdi	No	dahdi - load and configure DAHDI modules
<input type="checkbox"/> dnsmasq	No	DHCP and DNS server
<input type="checkbox"/> ebttables	No	Saves and restores the state of the ebttables rulesets.
<input type="checkbox"/> flashybrid	No	Flashybrid is a system to help in setting up and managing hybrid
<input type="checkbox"/> glbc.sh	No	
<input type="checkbox"/> gpsd	No	Start the GPS (Global Positioning System) daemon
<input type="checkbox"/> halt	No	
<input type="checkbox"/> hostapd	No	Userspace IEEE 802.11 AP and IEEE 802.1X/WPA/WPA2/EAP
<input type="checkbox"/> flashybrid	No	Flashybrid is a system to help in setting up and managing hybrid
<input type="checkbox"/> glbc.sh	No	
<input type="checkbox"/> gpsd	No	Start the GPS (Global Positioning System) daemon
<input type="checkbox"/> halt	No	
<input type="checkbox"/> single	No	executed by init(8) upon entering runlevel 1 (single)
<input type="checkbox"/> singlewireinformaCast	No	InformaCast application from Singlewire

Below the table, there are buttons for 'Start', 'Stop', 'Restart', 'Start On Boot', 'Disable On Boot', 'Start Now and On Boot', and 'Disable Now and On Boot'. At the bottom, there are buttons for 'Change to runlevel' (set to 2), 'Reboot System', and 'Shutdown System', each with a descriptive tooltip.

- ステップ 5** アプリケーションの名前（例：**singlewireInformaCast**）にたどり着くまで、アクションの一覧をスクロールダウンします。[Action] カラムにあるチェックボックスをオンにして選択し、[Restart] ボタンをクリックします。[Restarting Actions] ページが表示されます。



アプリケーションの再起動には数分程かかります。

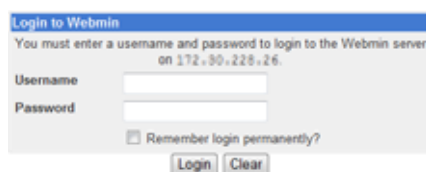
InformaCast EX Server のリブート

InformaCast EX サーバをリブートするには、次の手順に従います。

- ステップ 1** Web ブラウザを開いて、InformaCast Virtual Appliance サーバの IP アドレスを入力し、Enter キーを押します。Singlewire 開始ページが表示されます。



ステップ 2 [Access System Management Tools with Webmin] リンクをクリックします。Webmin ページのタブ / ウィンドウが新しく表示されます。



Login to Webmin
You must enter a username and password to login to the Webmin server on 172.30.228.26.

Username

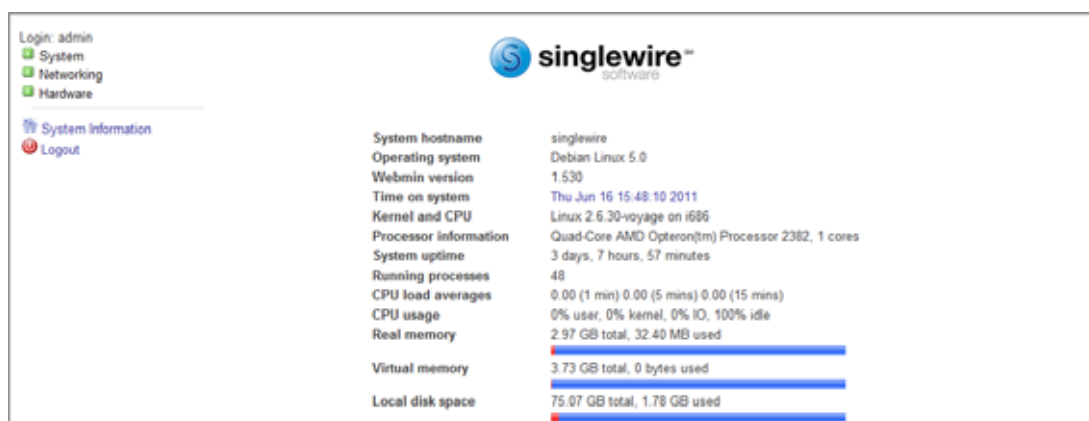
Password

Remember login permanently?



(注) このページのコンテンツのセキュリティに関して、Web ブラウザからの警告を受け入れる必要がある場合があります。

ステップ 3 ログイン クレデンシャルを入力して、[Login] ボタンをクリックします。デフォルトでは、ユーザ名は **admin**、パスワードは **changeMe** です。InformaCast EX サーバのホームページが表示されます。



singlewire™ software

System information

System hostname	singlewire
Operating system	Debian Linux 5.0
Webmin version	1.530
Time on system	Thu Jun 16 15:48:10 2011
Kernel and CPU	Linux 2.6.30-voyage on i686
Processor information	Quad-Core AMD Opteron(tm) Processor 2382, 1 cores
System uptime	3 days, 7 hours, 57 minutes
Running processes	48
CPU load averages	0.00 (1 min) 0.00 (5 mins) 0.00 (15 mins)
CPU usage	0% user, 0% kernel, 0% IO, 100% idle
Real memory	2.97 GB total, 32.40 MB used
Virtual memory	3.73 GB total, 0 bytes used
Local disk space	75.07 GB total, 1.79 GB used

ステップ 4 [System] > [Bootup and Shutdown] システムに移動します。[Bootup and Shutdown] ページが表示されます。

Module Config

Bootup and Shutdown

Create a new bootup and shutdown action.

Action	At boot?	Description
<input type="checkbox"/> alsa-utils	No	This script stores and restores mixer levels on
<input type="checkbox"/> asterisk	No	Controls the Asterisk PEX
<input type="checkbox"/> atftpd	No	Launch atftpd server, a TFTP server useful
<input type="checkbox"/> awds	No	This script is used to start the AWDS daemon which provides
<input type="checkbox"/> batmand	No	/etc/init d/batmand: start batmand
<input type="checkbox"/> bootlogd	No	Starts or stops the bootlogd log program
<input type="checkbox"/> bootmisc.sh	No	Some cleanup. Note, it need to run after mountfs-bootclean.sh.
<input type="checkbox"/> checksk.sh	No	Check all filesystems.
<input type="checkbox"/> checkroot.sh	No	Check to root file system.
<input type="checkbox"/> cron	Yes	cron is a standard UNIX program that runs user-specified
<input type="checkbox"/> dhdi	No	dhdi - load and configure DAHDI modules
<input type="checkbox"/> dnsmasq	No	DHCP and DNS server
<input type="checkbox"/> ebttables	No	Saves and restores the state of the ebttables rulesets.
<input type="checkbox"/> flashybird	No	Flashybird is a system to help in setting up and managing hybrid
<input type="checkbox"/> glbc.sh	No	
<input type="checkbox"/> gpsd	No	Start the GPS (Global Positioning System) daemon
<input type="checkbox"/> halt	No	
<input type="checkbox"/> hostapd	No	Userspace IEEE 802.11 AP and IEEE 802.1X/WPA/WPA2/EAP
<input type="checkbox"/> flashybird	No	Flashybird is a system to help in setting up and managing hybrid
<input type="checkbox"/> glbc.sh	No	
<input type="checkbox"/> gpsd	No	Start the GPS (Global Positioning System) daemon
<input type="checkbox"/> halt	No	
<input type="checkbox"/> single	No	executed by init(8) upon entering runlevel 1 (single)
<input type="checkbox"/> singlewireInformaCast	No	InformaCast application from Singlewire

Create a new bootup and shutdown action.

Start Stop Restart Start On Boot Disable On Boot Start Now and On Boot Disable Now and On Boot

Change to runlevel: 2 Click this button to switch your system from the current runlevel to the selected one. This will cause all the actions in the current level to be stopped, and then all the actions in the new runlevel to be started.

Reboot System Click on this button to immediately reboot the system. All currently logged in users will be disconnected and all services will be re-started.

Shutdown System Click on this button to immediately shutdown the system. All services will be stopped, all users disconnected and the system powered off (if your hardware supports it).

ステップ 5 ページの下部までスクロールし、[Reboot System] ボタンをクリックします。[Reboot] ページが表示されます。

Module Index

Reboot

Are you sure you want to reboot the system with the command zereboot ?

Reboot System

Return to bootup and shutdown actions

ステップ 6 [Reboot System] ボタンをクリックします。サーバがシャットダウンし、再起動します。

InformaCast EX の IP アドレスの変更

InformaCast EX サーバの IP アドレスを変更するには、次の手順を使用します。



(注)

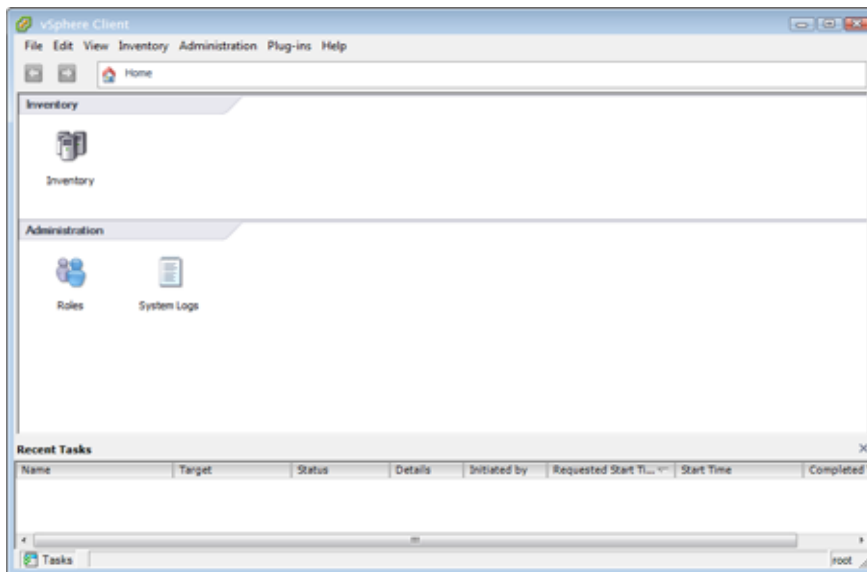
これらの手順を実行すると、すべての Singlewire アプリケーションがサーバの起動時に開始するように設定されます。



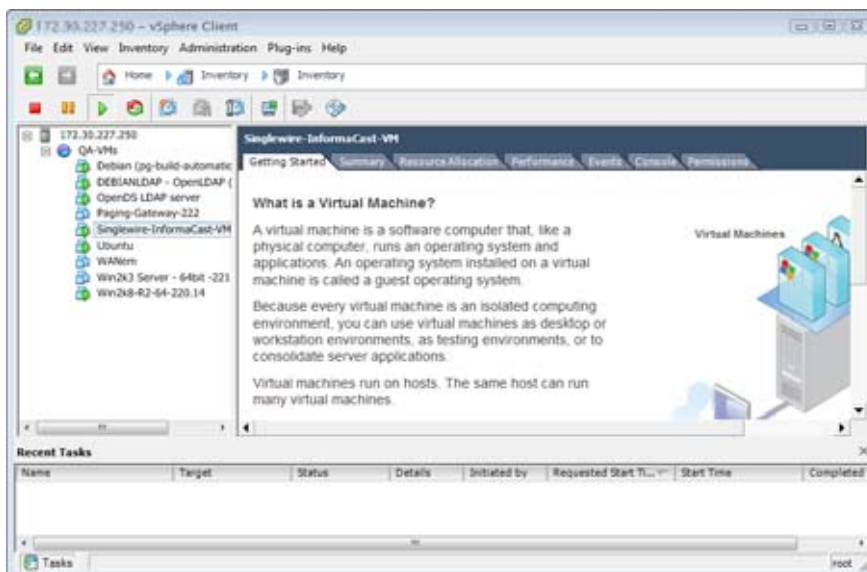
警告

Basic および Advanced InformaCast の切り替えを計画していて IP アドレスを変更する場合、InformaCast OVA を再配置する必要があります（参照「ソフトウェア パッケージのインストール」(P.2-7)）。

- ステップ 1** Singlewire アプリケーションを停止します（「InformaCast EX 上のアプリケーションの停止」(P.2-21) 参照）。
- ステップ 2** vSphere クライアントを開き、ログインします。vSphere クライアント ウィンドウが表示されます。

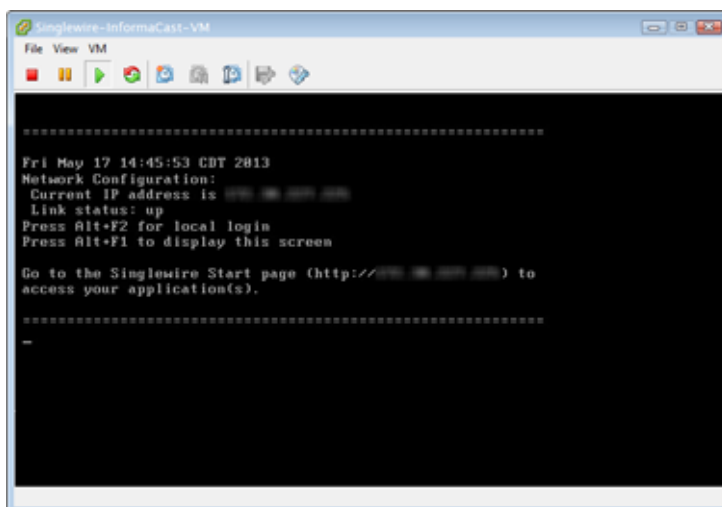


- ステップ 3** vSphere クライアント ウィンドウで [Inventory] アイコン (📁) をクリックします。vSphere クライアント ウィンドウが更新されます。

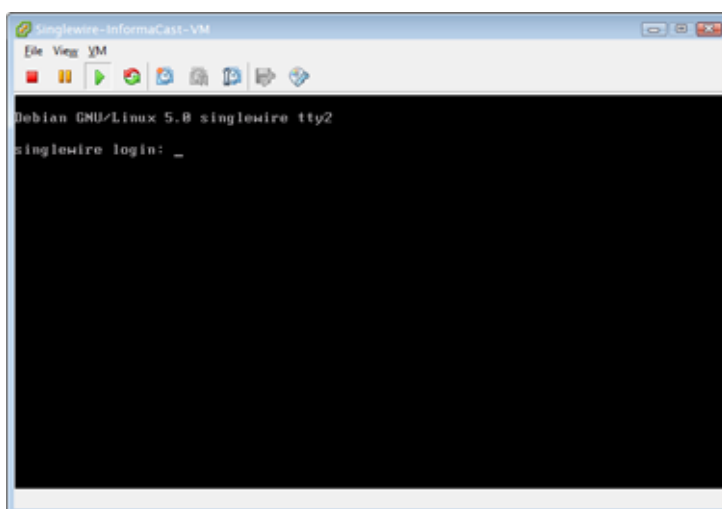


- ステップ 4** 仮想マシンを選択します（デフォルトでは、Singlewire InformaCast VM です）。

- ステップ 5** [Inventory] > [Virtual Machine] > [Open Console] に移動します。Singlewire InformaCast VM コンソールウィンドウが表示されます。

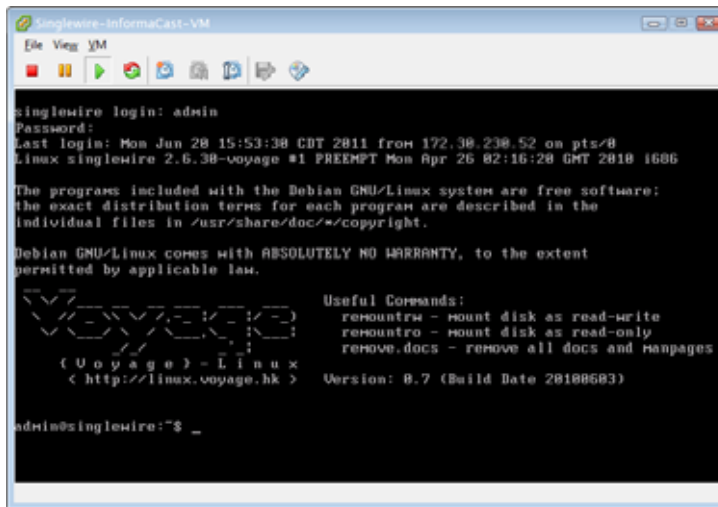


- ステップ 6** Singlewire InformaCast VM コンソールウィンドウで、Alt + F2 キーを押します。Singlewire InformaCast VM コンソールウィンドウが更新されます。



- ステップ 7** [singlewire login] ログインプロンプトで、**admin** と入力し、Enter キーを押します。

- ステップ 8** Password プロンプトで **changeMe** と入力し、Enter キーを押します。Singlewire InformaCast VM コンソール ウィンドウが更新されます。



```
singlewire login: admin
Password:
Last login: Mon Jun 28 15:53:38 CDT 2011 from 172.30.230.52 on pts/0
Linux singlewire 2.6.38-oyage #1 PREEMPT Mon Apr 26 02:16:28 GMT 2010 i686

The programs included with the Debian GNU/Linux system are free software;
the exact distribution terms for each program are described in the
individual files in /usr/share/doc/*/*copyright.

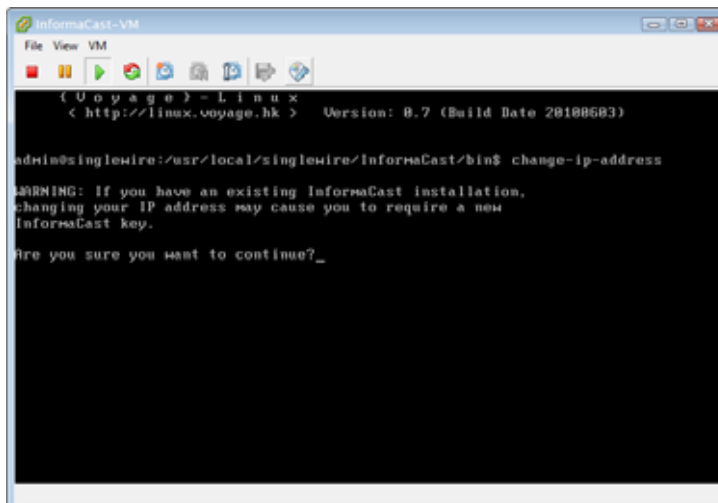
Debian GNU/Linux comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY, to the extent
permitted by applicable law.

      _ _ _ _ _
     / _ _ _ _ _ \
    ( U o y a g e ) - L i n u x
     < http://linux.oyage.hk >   Version: 0.7 (Build Date 20100503)

Useful Commands:
remountrw - mount disk as read-write
remountro - mount disk as read-only
remove.docs - remove all docs and manpages

admin@singlewire:~$ _
```

- ステップ 9** **change-ip-address** と入力し、Enter キーを押します。Singlewire InformaCast VM コンソール ウィンドウが更新されます。



```
( U o y a g e ) - L i n u x
< http://linux.oyage.hk >   Version: 0.7 (Build Date 20100503)

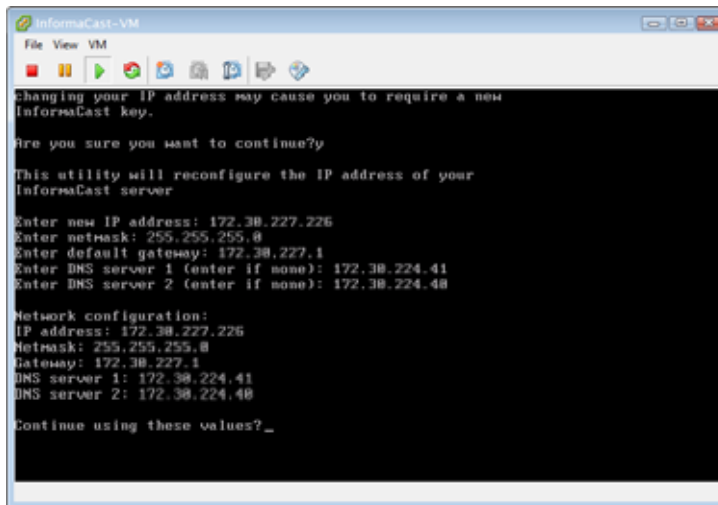
admin@singlewire:~/usr/local/singlewire/InformaCast/bin$ change-ip-address

WARNING: If you have an existing InformaCast installation,
changing your IP address may cause you to require a new
InformaCast key.

Are you sure you want to continue?_
```

- ステップ 10** **Y** を入力して、Enter キーを押します。
- ステップ 11** ネットワーク上で現在使用中ではないルーティング可能な IP アドレスを入力し、Enter キーを押します。
- ステップ 12** IP アドレスに対して有効なネットマスクを入力し、Enter キーを押します。
- ステップ 13** 指定した IP アドレスのデフォルト ゲートウェイを入力し、Enter キーを押します。

ステップ 14 ネットワーク上の DNS サーバの IP アドレス（複数可）を入力し、Enter キーを押します。



```

InformaCast-VM
File View VM
Changing your IP address may cause you to require a new
InformaCast key.

Are you sure you want to continue?y

This utility will reconfigure the IP address of your
InformaCast server

Enter new IP address: 172.38.227.226
Enter netmask: 255.255.255.0
Enter default gateway: 172.38.227.1
Enter DNS server 1 (enter if none): 172.38.224.41
Enter DNS server 2 (enter if none): 172.38.224.48

Network configuration:
IP address: 172.38.227.226
Netmask: 255.255.255.0
Gateway: 172.38.227.1
DNS server 1: 172.38.224.41
DNS server 2: 172.38.224.48

Continue using these values?_

```

ステップ 15 Y を入力して、Enter キーを押します。

ステップ 16 Exit と入力して、Enter キーを押します。

ステップ 17 Communications Manager へログインし、[システム (System)] > [エンタープライズ パラメータ (Enterprise parameters)] へ移動し、[URL 認証 (URL Authentication)] フィールドに新しい IP アドレスを反映させて InformaCast 用に変更します。また、[デバイス (Device)] > [デバイスの設定 (Device Settings)] > [IP Phone サービス (Phone Services)] へ移動し、作成したすべての InformaCast サービス URL の IP アドレスを変更します。



(注) Communications Manager 8.x を使用する場合、[セキュア認証 URL (Secured Authentication URL)] にもこの IP アドレスを入力する必要があります。



(注) サービス情報を変更するときは、すべての登録済みの電話機が正しく更新されるように、[登録の更新 (Update Subscriptions)] ボタンを使用する必要があります。



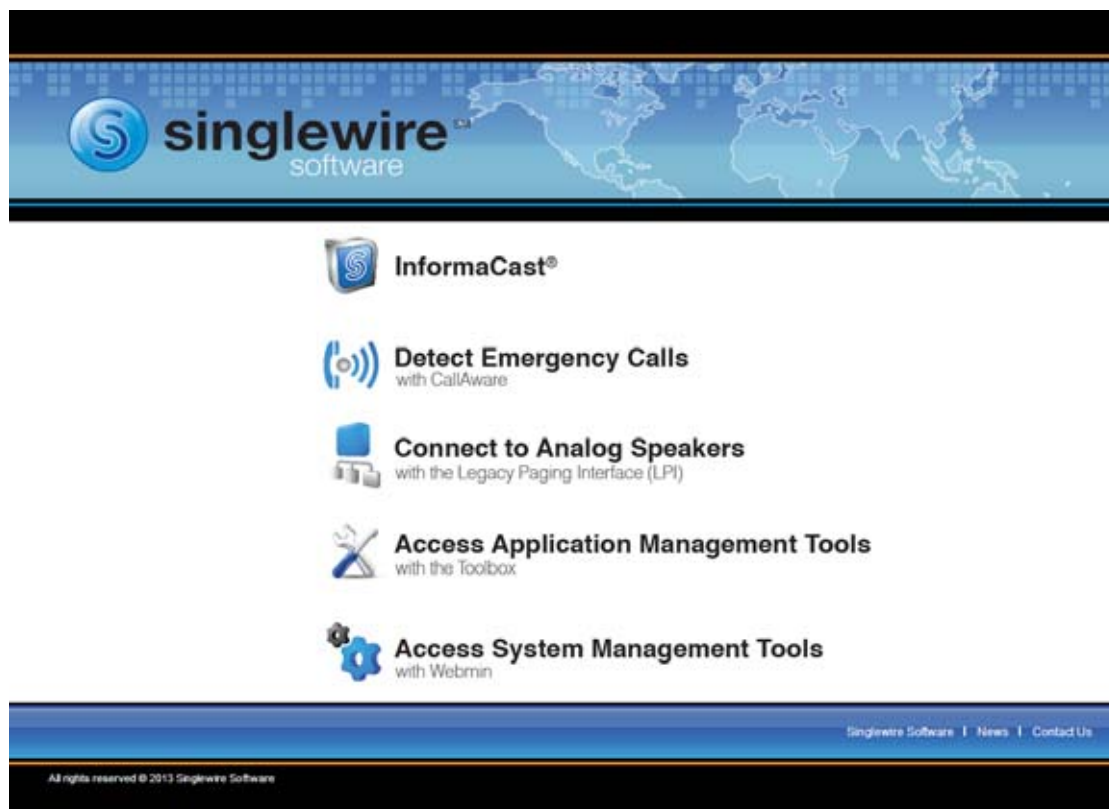
(注) InformaCast がインストールされたとき、または IP アドレスが変更されたときに、InformaCast SIP 証明書が再生成されるため、SIP で TLS プロトコルを使用している場合、InformaCast 環境ですべての Communications Manager 上に InformaCast SIP 証明書をインストールする必要があります (『InformaCast Installation and User Guide』の「Install the InformaCast SIP Certificate on a SIP Device」の章を参照してください)。

ステップ 18 すべての電話機をリセットします。

JTAPI のアップグレード

InformaCast EX の初回インストール時、または Communications Manager のバージョンを変更するたびに、InformaCast EX で使用される JTAPI ライブラリを Communications Manager で使用されるものと同じバージョンに更新する必要があります。

- ステップ 1** Web ブラウザを開いて、InformaCast Virtual Appliance サーバの IP アドレスを入力し、Enter キーを押します。Singlewire 開始ページが表示されます。



- ステップ 2** [Access System Management Tools with Webmin] リンクをクリックします。Webmin ページのタブ / ウィンドウが新しく表示されます。



- (注)** このページのコンテンツのセキュリティに関して、Web ブラウザからの警告を受け入れる必要がある場合があります。

ステップ 3 ログイン credentials を入力して、[Login] ボタンをクリックします。デフォルトでは、ユーザ名は **admin**、パスワードは **changeMe** です。InformaCast EX サーバのホームページが表示されます。

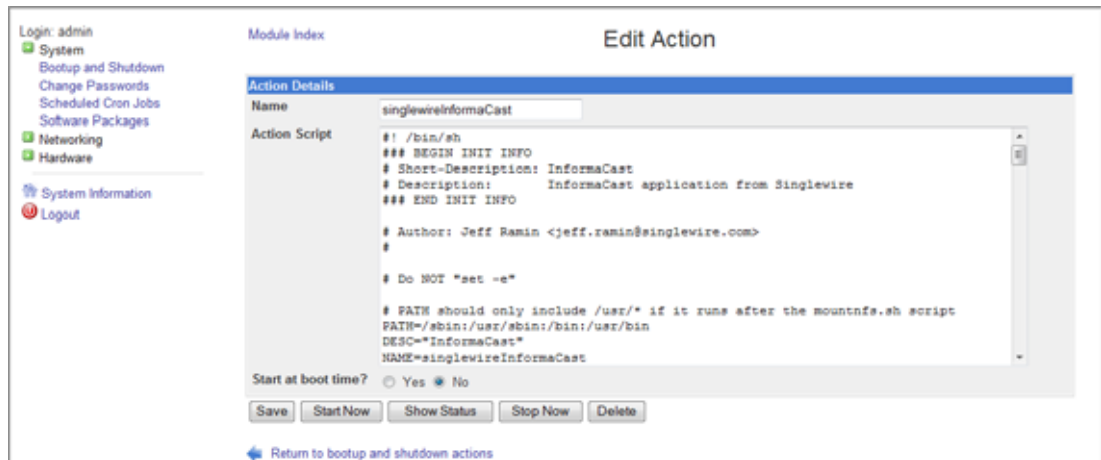
The screenshot shows the InformaCast EX web interface. On the left, there is a navigation menu with options: System, Networking, Hardware, System Information, and Logout. The main content area displays system information for a host named 'singlewire'. The system is running Debian Linux 5.0 with Webmin version 1.530. The processor is a Quad-Core AMD Opteron(tm) Processor 2382 with 1 core. The system has been running for 3 days, 7 hours, and 57 minutes. The CPU load averages are 0.00 (1 min), 0.00 (5 mins), and 0.00 (15 mins). The CPU usage is 0% user, 0% kernel, 0% IO, and 100% idle. The real memory is 2.97 GB total, with 32.40 MB used. The virtual memory is 3.73 GB total, with 0 bytes used. The local disk space is 75.07 GB total, with 1.78 GB used.

ステップ 4 [System] > [Bootup and Shutdown] システムに移動します。[Bootup and Shutdown] ページが表示されます。

The screenshot shows the 'Bootup and Shutdown' configuration page in the InformaCast EX web interface. The page title is 'Bootup and Shutdown'. It features a table of modules with columns for 'Action', 'At boot?', and 'Description'. The 'Flashybrid' module is highlighted in yellow. Below the table, there are buttons for 'Start', 'Stop', 'Restart', 'Start On Boot', 'Disable On Boot', 'Start Now and On Boot', and 'Disable Now and On Boot'. At the bottom, there are buttons for 'Change to runlevel', 'Reboot System', and 'Shutdown System', each with a brief description of its function.

Action	At boot?	Description
<input type="checkbox"/> alsa-utils	No	This script stores and restores mixer levels on
<input type="checkbox"/> asterisk	No	Controls the Asterisk PBX
<input type="checkbox"/> atftpd	No	Launch atftpd server, a TFTP server useful
<input type="checkbox"/> awds	No	This script is used to start the AWDS daemon which provides
<input type="checkbox"/> batmand	No	/etc/init.d/batmand: start batmand
<input type="checkbox"/> bootlogd	No	Starts or stops the bootlogd log program
<input type="checkbox"/> bootmisc.sh	No	Some cleanup. Note, it need to run after mountfs-bootclean.sh.
<input type="checkbox"/> checkfs.sh	No	Check all filesystems.
<input type="checkbox"/> checkroot.sh	No	Check to root file system.
<input type="checkbox"/> cron	Yes	cron is a standard UNIX program that runs user-specified
<input type="checkbox"/> dahdi	No	dahdi - load and configure DAHDI modules
<input type="checkbox"/> dnsmasq	No	DHCP and DNS server
<input type="checkbox"/> ebttables	No	Saves and restores the state of the ebttables rulesets.
<input type="checkbox"/> flashybrid	No	Flashybrid is a system to help in setting up and managing hybrid
<input type="checkbox"/> glbc.sh	No	
<input type="checkbox"/> gpsd	No	Start the GPS (Global Positioning System) daemon
<input type="checkbox"/> halt	No	
<input type="checkbox"/> hostapd	No	Userspace IEEE 802.11 AP and IEEE 802.1X/WPA/WPA2/EAP
<input type="checkbox"/> flashybrid	No	Flashybrid is a system to help in setting up and managing hybrid
<input type="checkbox"/> glbc.sh	No	
<input type="checkbox"/> gpsd	No	Start the GPS (Global Positioning System) daemon
<input type="checkbox"/> halt	No	
<input type="checkbox"/> single	No	executed by init(8) upon entering runlevel 1 (single)
<input type="checkbox"/> singlewireinformaCast	No	InformaCast application from Singlewire

ステップ 5 **singlewireInformaCast** にたどり着くまで、アクションの一覧をスクロールダウンします。リンクをクリックします。[Edit Action] ページが表示されます。



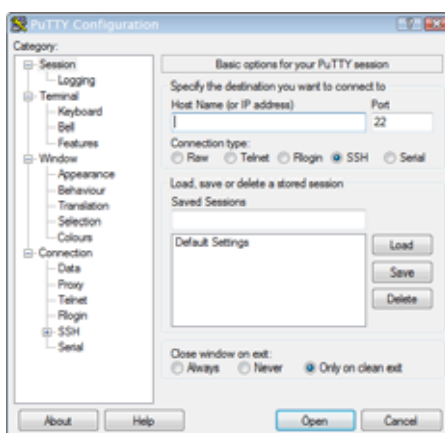
ステップ 6 [Stop Now] ボタンをクリックします。InformaCast の停止には数分程かかります。



(注) このウィンドウを開いたままにします。これについては後で使用します。

ステップ 7 InformaCast のコマンドライン インターフェイスにアクセスするために、SSH クライアントを使用します (PuTTY: <http://www.chiark.greenend.org.uk/~sgtatham/putty/download.html>)。

ステップ 8 PuTTY を開きます。[PuTTY Configuration] ウィンドウが表示されます。

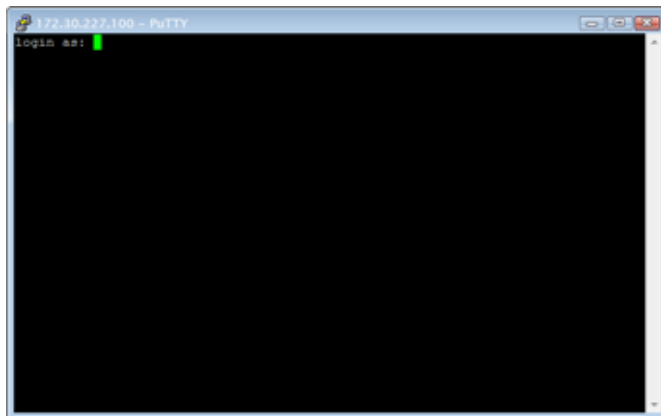


ステップ 9 [Host Name (or IP address)] フィールドに、InformaCast の IP アドレスを入力します。

ステップ 10 [Port] フィールドはデフォルトの 22 のままにします。

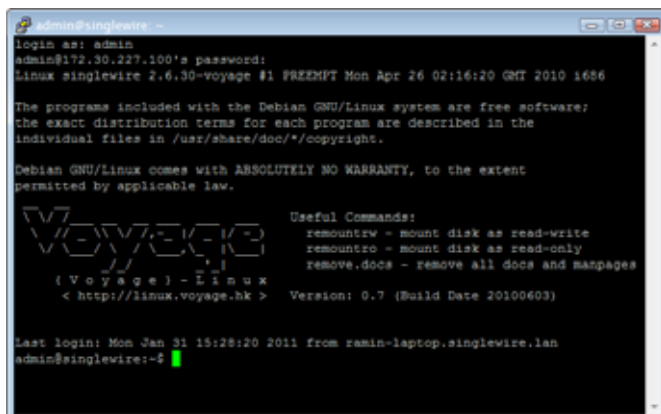
ステップ 11 [SSH] オプション ボタンをクリックします。

ステップ 12 [Open] ボタンをクリックします。InformaCast のためのコマンドライン インターフェイスが表示されます。



ステップ 13 プロンプトで、**admin** と入力し、Enter キーを押します。

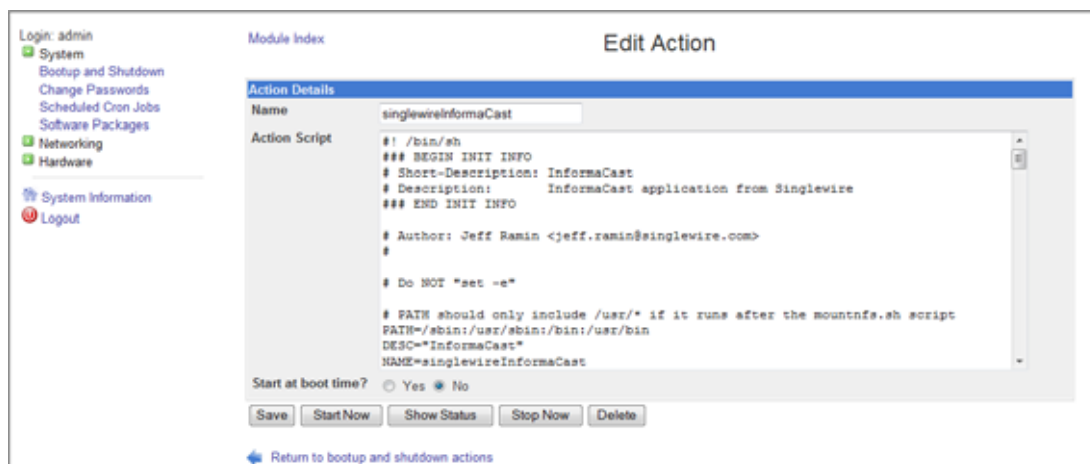
ステップ 14 プロンプトで **changeMe** と入力し、Enter キーを押します。コマンドライン インターフェイス (CLI) が更新され、ログインしているものについて示します。



ステップ 15 プロンプトで、**updateJTAPI** と入力し、Enter キーを押します。

ステップ 16 プロンプトで **exit** と入力し、Enter キーを押します。

ステップ 17 [Stop Action] ページに戻り、[Return to action] リンクをクリックします。[Edit Action] ページが表示されます。



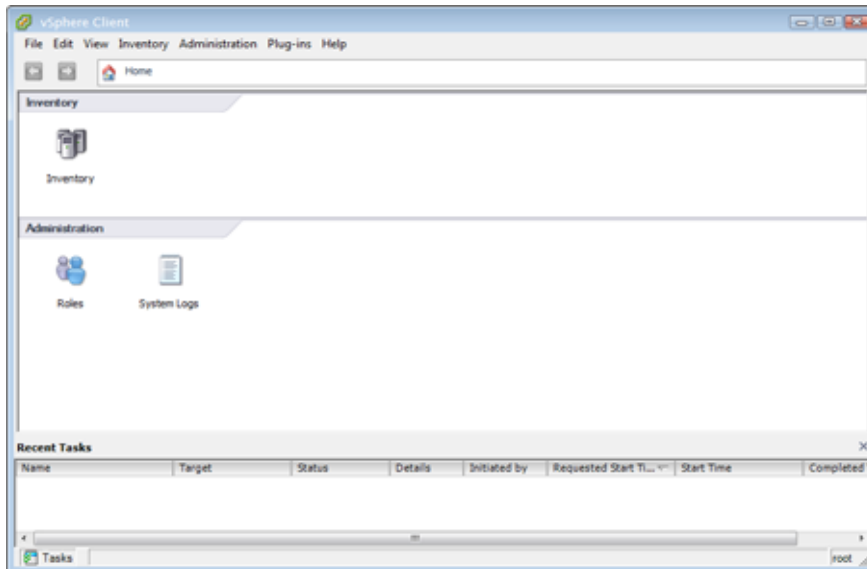
ステップ 18 [Start Now] ボタンをクリックします。InformaCast の開始には数分程かかります。



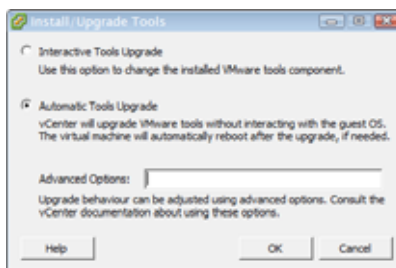
VMware Tools のアップグレード

VMware が VMware ツールのバージョンと一致しないことを示すエラー フラグが vSphere にある場合、または CPU 使用率が上昇している場合、VMware のバージョンのレベルに合わせて VMware tools をアップグレードする必要があります。

ステップ 1 vSphere クライアントを開き、ログインします。vSphere クライアント ウィンドウが表示されます。



ステップ 2 仮想マシンを選択し、[Inventory] > [Virtual Machine] > [Guest] > [Install/Upgrade VMware Tools] に移動します。[Install/Upgrade Tools] ウィンドウが表示されます。



ステップ 3 [Automatic Tools] オプション ボタンを選択し、[OK] ボタンをクリックします。VMware ツールが更新されます。

InformaCast EX のアップグレード

InformaCast EX をアップグレードする前に、ディザスタ リカバリを実行する必要がある場合は、Virtual Appliance のスナップショットを作成します。

バージョンに関する注意事項

InformaCast EX の以前のバージョンからアップグレードする場合、新しい機能の一覧を InformaCast の「リリース ノート」の章で確認してください。

InformaCast EX ソフトウェア パッケージの入手方法

シスコの Web サイトから InformaCast EX 最新バージョンをダウンロードできます。サポートが必要な場合は、シスコまでお問い合わせください。

ダウンロードファイルには、1 個のパッケージ ファイル (singlewireVAUpgrade-1.3.deb) が含まれています。アップロード手順は次の項で詳しく説明します。

アップグレードされたソフトウェア パッケージのインストール

パッケージ ファイルを取得すると、新しいソフトウェア パッケージのインストールとお使いの InformaCast EX のバージョンの更新ができます。

- ステップ 1** 現在の InformaCast インストールのスナップショットを作成します。
- ステップ 2** Web ブラウザを開いて、InformaCast Virtual Appliance サーバの IP アドレスを入力し、Enter キーを押します。Singlewire 開始ページが表示されます。





(注) Delphi 以前の InformaCast EX のバージョンに関しては、<https://<InformaCast Virtual Appliance IP Address>:10000> を開きます。<InformaCast Virtual Appliance IP Address> の部分は、InformaCast EX の静的に設定された IP アドレスです。ステップ 4 (P.2-43) にスキップします。

ステップ 3 [Access System Management Tools with Webmin] リンクをクリックします。Webmin ページのタブ / ウィンドウが新しく表示されます。

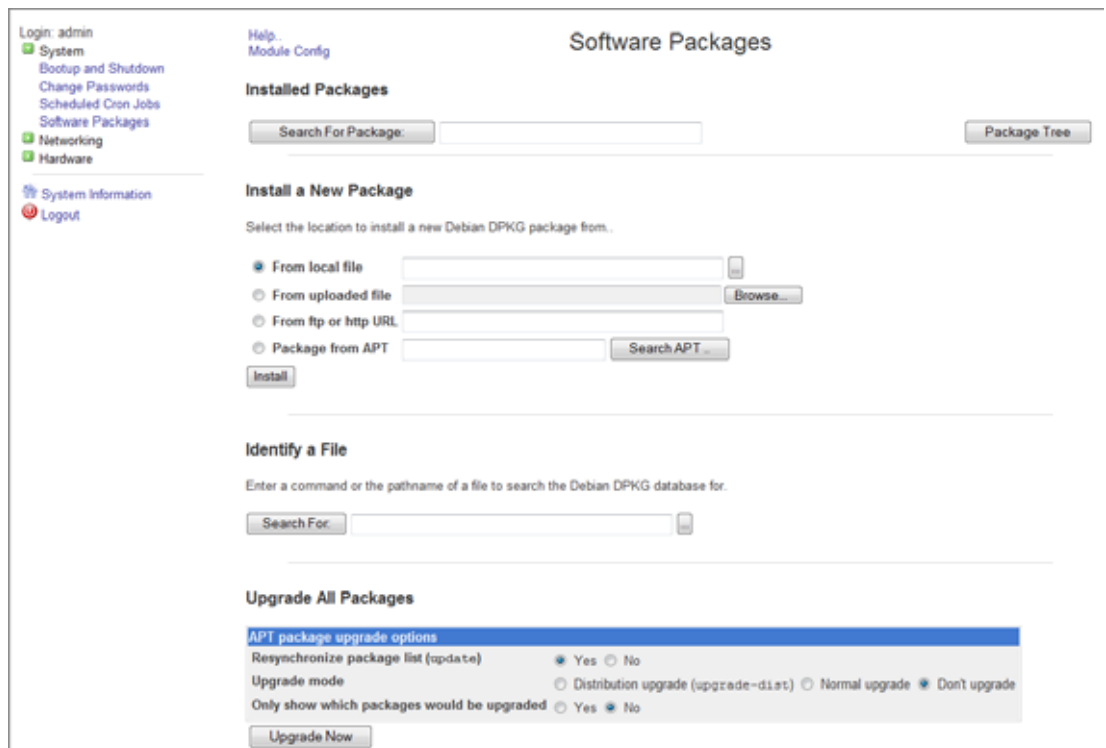


(注) このページのコンテンツのセキュリティに関して、Web ブラウザからの警告を受け入れる必要がある場合があります。

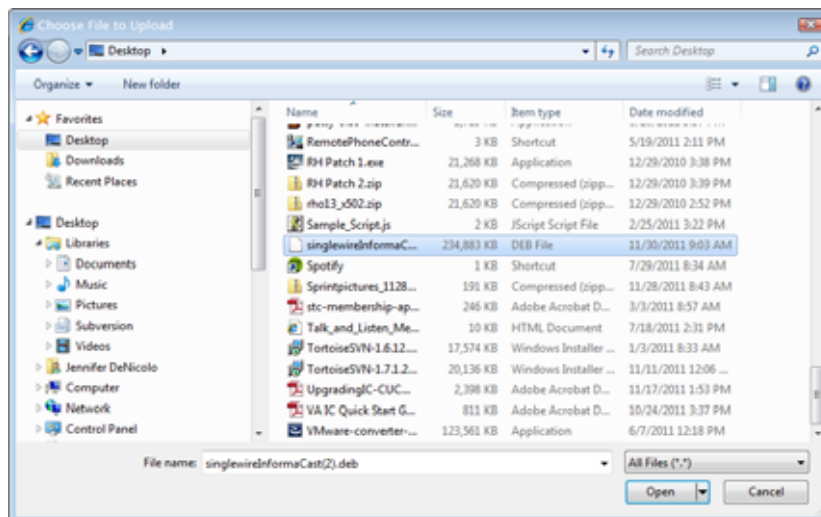
ステップ 4 ログイン クレデンシャルを入力して、[Login] ボタンをクリックします。デフォルトでは、ユーザ名は **admin**、パスワードは **changeMe** です。[Webmin] ページが表示されます。

System Information	Value
System hostname	singlewire
Operating system	Debian Linux 5.0
Webmin version	1.530
Time on system	Thu Jun 16 15:48:10 2011
Kernel and CPU	Linux 2.6.30-voynage on i686
Processor information	Quad-Core AMD Opteron(tm) Processor 2382, 1 cores
System uptime	3 days, 7 hours, 57 minutes
Running processes	48
CPU load averages	0.00 (1 min) 0.00 (5 mins) 0.00 (15 mins)
CPU usage	0% user, 0% kernel, 0% IO, 100% idle
Real memory	2.97 GB total, 32.40 MB used
Virtual memory	3.73 GB total, 0 bytes used
Local disk space	75.07 GB total, 1.78 GB used

ステップ 5 [System] < [Software Packages] に進みます。[Software Packages] ページが表示されます。



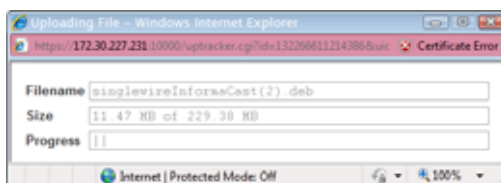
ステップ 6 *Install a New Package* 領域で [From uploaded file] オプションボタンを選択し、[Browse] ボタンをクリックします。[Choose File to Upload] ダイアログ ボックスが表示されます。



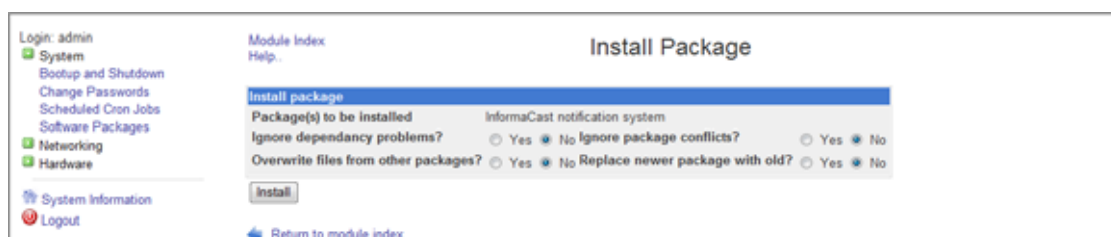
ステップ 7 先ほどダウンロードした InformaCast EX ソフトウェア パッケージを保存した場所に移動します (たとえば singlewireVAUpgrade-1.3.deb)。

ステップ 8 [Open] ボタンをクリックします。

- ステップ 9** *Install a New Package* 領域で、[Install] ボタンをクリックします。ポップアップ ウィンドウで、ファイルの転送について表示されます。



ファイルの転送後、[Install Package] ページが表示されます。



- ステップ 10** デフォルトの選択のままにし、[Install] ボタンをクリックします。ソフトウェア パッケージがインストールされます。



(注) [Install Package] ページで、正しくインストールされたファイルのリストが表示されます。それ以外が表示される場合は、表示内容を記録しシスコにお問い合わせください。

ステップ 11 [System] > [Bootup and Shutdown] システムに移動します。[Bootup and Shutdown] ページが表示されます。

Module Config

Bootup and Shutdown

Create a new bootup and shutdown action.

Action	At boot?	Description
<input type="checkbox"/> alsa-utils	No	This script stores and restores mixer levels on
<input type="checkbox"/> asterisk	No	Controls the Asterisk PBX
<input type="checkbox"/> atftpd	No	Launch atftpd server, a TFTP server useful
<input type="checkbox"/> awds	No	This script is used to start the AWDS daemon which provides
<input type="checkbox"/> batmand	No	/etc/init.d/batmand: start batmand
<input type="checkbox"/> bootlogd	No	Starts or stops the bootlogd log program
<input type="checkbox"/> bootmisc.sh	No	Some cleanup. Note, it need to run after mountfs-bootclean.sh.
<input type="checkbox"/> checksd.sh	No	Check all filesystems.
<input type="checkbox"/> checkroot.sh	No	Check to root file system.
<input type="checkbox"/> cron	Yes	cron is a standard UNIX program that runs user-specified
<input type="checkbox"/> dhcpcd	No	dhcpcd - load and configure DAHDI modules
<input type="checkbox"/> dnsmasq	No	DHCP and DNS server
<input type="checkbox"/> ebttables	No	Saves and restores the state of the ebttables rulesets.
<input type="checkbox"/> flashybird	No	Flashybird is a system to help in setting up and managing hybrid
<input type="checkbox"/> glbc.sh	No	
<input type="checkbox"/> gpsd	No	Start the GPS (Global Positioning System) daemon
<input type="checkbox"/> halt	No	
<input type="checkbox"/> hostapd	No	Userspace IEEE 802.11 AP and IEEE 802.1X/WPA/WPA2/EAP
<input type="checkbox"/> flashybird	No	Flashybird is a system to help in setting up and managing hybrid
<input type="checkbox"/> glbc.sh	No	
<input type="checkbox"/> gpsd	No	Start the GPS (Global Positioning System) daemon
<input type="checkbox"/> halt	No	
<input type="checkbox"/> single	No	executed by init(8) upon entering runlevel 1 (single).
<input type="checkbox"/> singlewireInformaCast	No	InformaCast application from Singlewire

Create a new bootup and shutdown action.

Start Stop Restart Start On Boot Disable On Boot Start Now and On Boot Disable Now and On Boot

Change to runlevel: 2 Click this button to switch your system from the current runlevel to the selected one. This will cause all the actions in the current level to be stopped, and then all the actions in the new runlevel to be started.

Reboot System Click on this button to immediately reboot the system. All currently logged in users will be disconnected and all services will be re-started.

Shutdown System Click on this button to immediately shutdown the system. All services will be stopped, all users disconnected and the system powered off (if your hardware supports it).

ステップ 12 ページの下部までスクロールダウンし、[Reboot System] ボタンをクリックします。InformaCast EX のリブートには数分程かかります。



(注) このウィンドウを開いたままにします。これについては次の項目で使用します。

ステップ 13 Virtual Appliance の新しいスナップショットを作成します。

ステップ 14 Web ブラウザのキャッシュを消去します。



CHAPTER 3

Acknowledgments

InformaCast EX from Singlewire Software runs on a Linux kernel and the Voyage Linux distribution. The Linux kernel and Voyage Linux are distributed under the following license:

- This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation.
- This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.
- To see a copy of the GNU public license, see this URL:
<http://www.gnu.org/licenses/gpl-2.0.html>.
- You may also write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301, USA.
- Modifications Singlewire Software has made to the Voyage Linux distribution can be found here:
<http://www.singlewire.com/pgl>.

For all software license information, see the “InformaCast Installation and User Guide.”

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は2008年10月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先: シスコ コンタクトセンター

0120-092-255(フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間: 平日 10:00~12:00、13:00~17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>